官報

昭和七年六月十一日
第千六百三十三號　土曜日

省令

逓信省令

昭和五年三月逓信省令鐵道船舶通シ運送規則中左ノ通改正ス

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

昭和七年六月十一日

逓信大臣　南　弘

鐵道大臣　三土　忠造

別表中左ノ二項ヲ削ル

濱鹿島間　同

濱土浦間　電ヶ浦汽船株式會社

告示

宮内省告示第十一號

宮内傳染病豫防令ノ規定ニ依リ上海（吳淞ヲ含ム）ヲ「コレラ」有病地ト指定ス

昭和七年六月十一日

宮内大臣　一木喜德郎

内務省告示第百二十三號

國籍法第二十條ノ二第二項ノ規定ニ依リ日本國籍ノ離脫ヲ爲シタル者左ノ如シ

昭和七年六月十一日

内務大臣　男爵　山本　達雄

原籍　廣島縣佐伯郡己斐町二千二百四番地

現住地　北米合衆國加州　サンガブリエル郵路二二兩七九四

城野　勝

原籍　靜岡縣靜岡市寺町四丁目七番地ノ二

現住地　北米合衆國加州ロス、アンゼルス市北ブロードウエー二七一四

柴田　正二

原籍　鹿兒島縣鹿兒島市武町三百二十七番地

現住地　北米合衆國加州ロス、アンゼルス市東一街二〇四

新圖　潔

原籍　福岡縣浮羽郡竹野村大字竹野二千九十七番地ノ一

現住地　北米合衆國加州モンテベロ市郵函一四六七

中野　認

原籍　福岡縣糸島郡北崎村大字小田五百五番地

現住地　北米合衆國加州ホイツテーヤ郵路一函一四七ノエー

高橋　正夫

高橋　巖

高橋　愛子

原籍　靜岡縣駿東郡深良村深良百十五番地

現住地　北米合衆國加州サンテアゴ市アイランド街五三四

勝又　登

原籍　福岡縣筑紫郡山家村三千五百二番地

現住地　米領布哇縣オアフ島ホノルル市アアラ街一二五二

砥綿ミサヲ

原籍　岡山縣御津郡大野村大字大安寺二百三十四番地

現住地　米領布哇縣オアフ島ホノルル市ハラヴライブ一、〇〇五

長森イクヨ

内務省告示第百二十四號

安川商事健康保險組合ノ設立アル事業ノ所在地左ノ通變更セリ

昭和七年六月十一日

内務大臣　男爵　山本　達雄

變更前　東京府東京市麹町區永樂町貳丁目拾番地

變更後　東京府東京市麹町區大手町壹丁目六番地

司法省告示第二十一號

石川縣鹿島郡北大呑村役場備附ノ戸籍簿中左ノ者ノ戸籍各一部滅失シタリ

昭和七年六月十一日

司法大臣　小山　松吉

石川縣鹿島郡北大呑村字大野木ウ部二十番地　戸主　岡島　由作

同縣同郡同村同字ウ部二十一番地　戸主　辻　藤作

農林省告示第百七十四號

愛媛縣溫泉郡神和村猿區ニ於ケル承認料變更ノ件昭和七年六月九日左ノ通認可シタリ

昭和七年六月十一日

農林大臣　後藤　文夫

一承認料　一人一日二圓

逓信省告示第千百四號

昭和六年十二逓信省告示第二千四百五十一號中「一各地聯隊區將校團」ヲ「一各地聯隊區將校團、陸軍主計團」ニ改メ本日ヨリ之ヲ施行ス

昭和七年六月十一日

逓信大臣　南　弘

（參照）

昭和六年十二月逓信省告示第二千四百五十一號ハ郵便振替貯金規則第十四條但書ニ依ル郵便振替貯金ノ加入ニ基本預金ノ拂込ヲ要セサルモノ件ナリ

逓信省告示第千百五號

外國郵便爲替金又ハ外國郵便振替金ノ換算ニ適用スヘキ外國貨幣換算割合左ノ如シ

昭和七年六月十一日

逓信大臣　南　弘

振	到著	出	振	到著	出	振	到著	出	振	到著	出
英國貨幣	ポンド シリング ペンス	一圓ニ付四志五分八厘	米國貨幣	ダラー セント	一圓ニ付二十一圓三十五錢	佛蘭西貨幣	フラン	一圓ニ付十フラン七十五サンチーム	獨逸貨幣	ライヒスマルク	一圓ニ付二十八マルク六十ペンニッヒ
英國貨幣	ポンド シリング ペンス	一圓ニ付四志五分八厘（即一ポンニ付「ジリング」八「ペンス」二五〇）	米國貨幣	ダラー セント	一圓ニ付二十一圓三十五錢	佛蘭西貨幣	フラン	一圓ニ付十フラン七十五サンチーム	獨逸貨幣	ライヒスマルク	一圓ニ付二十八マルク六十ペンニッヒ
英國貨幣	ポンド シリング ペンス	一圓ニ付四志五分八厘（即一ポンニ付「ジリング」八「ペンス」二五〇）	米國貨幣	ダラー セント	一圓ニ付二十一圓三十五錢	カナダ貨幣	ダラー セント	一圓ニ付二十五錢	瑞西貨幣	フラン	一圓ニ付一フラン五十六サンチーム
英國貨幣	ポンド シリング ペンス	一圓ニ付四志五分八厘（即一ポンニ付「ジリング」八「ペンス」二五〇）	米國貨幣	ダラー セント	一圓ニ付二十一圓三十五錢	カナダ貨幣	ダラー セント	一圓ニ付二十五錢	白耳義貨幣	フラン	一圓ニ付一フラン
英國貨幣	ポンド シリング ペンス	一圓ニ付四志五分八厘（即一ポンニ付「ジリング」八「ペンス」二五〇）	米國貨幣	ダラー セント	一圓ニ付二十一圓三十五錢	佛蘭西貨幣	フラン	一圓ニ付十フラン七十五サンチーム	獨逸貨幣	ライヒスマルク	一圓ニ付二十八マルク六十ペンニッヒ
英國貨幣	ポンド シリング ペンス	一圓ニ付四志五分八厘（即一ポンニ付「ジリング」八「ペンス」二五〇）	米國貨幣	ダラー セント	一圓ニ付二十一圓三十五錢	佛蘭西貨幣	フラン	一圓ニ付十フラン七十五サンチーム	瑞西貨幣	フラン	一圓ニ付一フラン五十六サンチーム
英國貨幣	ポンド シリング ペンス	一圓ニ付四志五分八厘（即一ポンニ付「ジリング」八「ペンス」二五〇）	米國貨幣	ダラー セント	一圓ニ付二十一圓三十五錢	カナダ貨幣	ダラー セント	一圓ニ付二十五錢	白耳義貨幣	フラン	一圓ニ付一フラン
英國貨幣	ポンド シリング ペンス	一圓ニ付四志五分八厘（即一ポンニ付「ジリング」八「ペンス」二五〇）	米國貨幣	ダラー セント	一圓ニ付二十一圓三十五錢	佛蘭西貨幣	フラン	一圓ニ付十フラン七十五サンチーム	和蘭貨幣	フロリン	一圓ニ付七十五セント
英國貨幣	ポンド シリング ペンス	一圓ニ付四志五分八厘（即一ポンニ付「ジリング」八「ペンス」二五〇）	米國貨幣	ダラー セント	一圓ニ付二十一圓三十五錢	佛蘭西貨幣	フラン	一圓ニ付十フラン七十五サンチーム	瑞典貨幣	クローナ	一圓ニ付一クローナ六十オール
英國貨幣	ポンド シリング ペンス	一圓ニ付四志五分八厘（即一ポンニ付「ジリング」八「ペンス」二五〇）	米國貨幣	ダラー セント	一圓ニ付二十一圓三十五錢	佛蘭西貨幣	フラン	一圓ニ付十フラン七十五サンチーム	諾威貨幣	クローネ	一圓ニ付一クローネ六十一オール
英國貨幣	ポンド シリング ペンス	一圓ニ付四志五分八厘（即一ポンニ付「ジリング」八「ペンス」二五〇）	米國貨幣	ダラー セント	一圓ニ付二十一圓三十五錢	佛蘭西貨幣	フラン	一圓ニ付十フラン七十五サンチーム	丁抹貨幣	クローネ	一圓ニ付一クローネ四十九オール
英國貨幣	ポンド シリング ペンス	一圓ニ付四志五分八厘（即一ポンニ付「ジリング」八「ペンス」二五〇）	米國貨幣	ダラー セント	一圓ニ付二十一圓三十五錢	佛蘭西貨幣	フラン	一圓ニ付十フラン七十五サンチーム	アイスランド貨幣	クローナ	一圓ニ付一クローナ八十七オール
英國貨幣	ポンド シリング ペンス	一圓ニ付四志五分八厘（即一ポンニ付「ジリング」八「ペンス」二五〇）	米國貨幣	ダラー セント	一圓ニ付二十一圓三十五錢	佛蘭西貨幣	フラン	一圓ニ付十フラン七十五サンチーム	ダンチッヒ自由市貨幣	グルデン	一圓ニ付二グルデン十一ペンニッヒ

本文
昭和七年六月十一日印刷　昭和七年六月十一日發行
定價一箇月金參拾錢　送料金貳錢
編輯兼發行人　東京市麹町區大手町壹丁目六番地　印刷所　大藏省印刷局
發賣所　東京市麹町區大手町壹丁目六番地　官報發賣所
電話丸ノ内（23）四〇〇番
特別賣捌所　東京市麹町區大手町壹丁目六番地　東京官報販賣所
電話丸ノ内（23）四〇〇番
地方賣捌所　各地方官報販賣所
廣告取扱所　東京市麹町區大手町壹丁目六番地　東京官報廣告取扱所
電話丸ノ内（23）四〇〇番
本文
1633

アルゼンティン貨幣出	一ペソ	一七五・四三九	一圓二付五十七「センタヴオ」
ブラジル貨幣出	一ミルレイス	二六六・六七	一圓ニ付三「ミルレ」七百五十「レイス」

◉臺灣總督府告示第四十九號

臺灣森林令第二條ニ依リ左ノ通保安林ヲ解除ス

昭和七年四月二十七日

臺灣總督　南　弘

（左記略ス）

正　誤

一昨九日公布勅令第七十九號船舶登記規則中改正ノ件附則第二條第一項中「（第二號及第六號ヲ除ク）」ハ「（第三號及第六號ヲ除ク）」ノ誤

内閣書記官

敍任及辭令

◉昭和七年六月七日

陸軍歩兵特務曹長從七位勳七等　白岩　幸藏

任陸軍歩兵少尉

◉昭和七年六月九日

從六位勳六等　宇野　健吉

敍正六位

◉昭和七年六月十日

陸軍三等軍醫正八位　小川　勉

任陸軍二等軍醫

正八位　小川　勉

敍從七位

正五位　金子　武麿

任商工大臣秘書官

敍高等官四等

拓務屬　金井　温治

任關東廳理事官

敍高等官七等

横濱市立横濱商業學校教諭　宮崎　力滅

公立實業專門學校教授ニ兼任ス

高等官七等ヲ以テ待遇セラル

陸軍砲兵少尉從六位　青木　勇三

師範學校教諭兼師範學校舍監ニ任ス

高等官五等ヲ以テ待遇セラル

師範學校教諭ニ任ス

高等官七等ヲ以テ待遇セラル

師範學校舍監ニ兼任ス

（各通）

同　秦　芳慶

同　小幡　安

師範學校教諭ニ任ス

高等官七等ヲ以テ待遇セラル

師範學校舍監ニ兼任ス

神奈川縣女子師範學校教諭

（各通）

同　武夫

埼玉縣立浦和中學校教諭　宮尾　政勝

同　土肥　旺作

地方農林技師ニ任ス

高等官七等ヲ以テ待遇セラル

公立實業學校長兼公立實業學校教諭正六位　根本　諄

地方商工技師ニ兼任ス

高等官四等ヲ以テ待遇セラル

公立實業學校教諭從六位　森　只一

地方商工技師ニ兼任ス

高等官五等ヲ以テ待遇セラル

（各通）

同　加藤　旺作

本多　貞彦

白鳥　義平

秋田縣立角館中學校教諭　羽方　章

石川縣立金澤第二中學校教諭　上田　豊信

香川縣立多度津中學校教諭　山川　菊一

鹿兒島縣立川邊中學校教諭　篠原　雅雄

公立中學校教諭ニ任ス

高等官七等ヲ以テ待遇セラル

（各通）

栃木縣立佐野中學校教諭　白鳥　義平

秋田縣立角館中學校教諭　羽方　章

石川縣立金澤第二中學校教諭　上田　豊信

香川縣立多度津中學校教諭　山川　菊一

鹿兒島縣立川邊中學校教諭　篠原　雅雄

公立中學校教諭ニ任ス

高等官七等ヲ以テ待遇セラル

公立中學校教諭從六位　池田　豊穗

公立高等女學校教諭ニ任ス

高等官七等ヲ以テ待遇セラル

富山縣立魚津高等女學校教諭　上原德太郎

公立高等女學校教諭ニ任ス

高等官七等ヲ以テ待遇セラル

公立高等女學校教諭正七位　佐々木賢治

公立高等女學校舍監ニ兼任ス

佐賀縣立佐賀商業學校教諭　川添　政人

（各通）

佐賀縣立神埼農學校教諭　神門勝一郎

公立實業學校教諭ニ任ス

高等官七等ヲ以テ待遇セラル

公立實業學校教諭兼公立實業學校舍監ニ任ス

高等官七等ヲ以テ待遇セラル

編非縣立小濱水產學校教諭兼　小池　正保

顧非縣立小濱水產學校舍監

公立實業學校教諭兼公立實業學校舍監ニ任ス

高等官七等ヲ以テ待遇セラル

地方農林主事ニ任ス

高等官八等ヲ以テ待遇セラル

群馬縣農林技手　金兒　文夫

茨城縣農林技手陸軍砲兵伍長　石川　亀好

栃木縣農林技手　菊地米右衛門

同　田中　武夫

山梨縣農林技手陸軍歩兵少尉正八位　櫻林　政和

宮城縣農林技手　田中　嘉藏

沖繩縣農林技手　二宮　重良

美川　重夫

地方農林技師ニ任ス

高等官七等ヲ以テ待遇セラル

公立實業學校長兼公立實業學校教諭正六位　根本　諄

地方商工技師ニ兼任ス

高等官四等ヲ以テ待遇セラル

公立實業學校教諭從六位　森　只一

地方商工技師ニ兼任ス

高等官五等ヲ以テ待遇セラル

（各通）

濱　政一

鶴田　茂利

地方商工技師ニ任ス

高等官七等ヲ以テ待遇セラル

銀行檢查官　加藤榮一郎

陞敍高等官一等

内閣書記官長　柴田善三郎

外務政務次官　瀧　正雄

外務參與官　澤本　與一

拓務次官　河田　烈

正三位勳一等　正木　直彦

對支文化事業調查會委員被仰付

大藏書記官　青木　一男

第六十二回帝國議會大藏省所管事務政府委員被仰付

外務政務次官　瀧　正雄

大藏參與官　上塚　司

農林政務次官伯爵　有馬　頼寧

（各通）

商工政務次官　岩切　重雄

拓務政務次官　堤　康次郎

關稅調查委員會委員被仰付

農林書記官　坂　薫

家畜再保險審查會幹事被仰付

海軍次官　藤田　尚德

（各通）

商工政務次官　岩切　重雄

商工參與官　松村　光三

拓務次官　河田　烈

國產振興委員會委員被仰付

（各通）

商工政務次官　岩切　重雄

商工參與官　松村　光三

不當廉賣審查委員會委員被仰付

（各通）

師範學校教諭兼師範學校舍監　橋本　喬木

同　宇波　耕策

願ニ依リ兼職ヲ免ス

公立高等學校教授　栃田　秀乘

公立高等女學校教諭　倉田　政之

公立實業學校教諭　宇野　健吉

地方農林技師　須山　温圭

同　日景　清治

願ニ依リ本職ヲ免ス（以上詮叙内閣）

侍從武官　桑折英三郎

横須賀鎭守府管内憲兵隊呼場ヘ被差遣（詮叙宮内省）

地方事務官　戸祭　乘泰

九級俸下賜

京都府勤務ヲ命ス（詮叙内務省）

陸軍士官學校本科生徒隊中隊長陸軍歩兵少佐　中村次喜藏

補歩兵第三十六聯隊附

歩兵第六聯隊大隊長　柏　徳

補陸軍士官學校本科生徒隊中隊長

歩兵第六聯隊附陸軍歩兵少佐　木村　直樹

名古屋中學校服務ヲ免ス

補歩兵第六聯隊大隊長

補歩兵第六聯隊附

名古屋中學校服務ヲ命ス

陸軍士官學校本科生徒隊中隊長陸軍歩兵少佐　細見　惟雄

補歩兵第五十九聯隊附

歩兵第四十六聯隊大隊長　森田　徹

補陸軍士官學校本科生徒隊中隊長

歩兵第四十六聯隊附陸軍歩兵少佐　武藤桂三郎

補歩兵第四十六聯隊大隊長

陸軍士官學校本科生徒隊中隊長陸軍歩兵少佐　大熊　貞雄

補歩兵第四十九聯隊附

東京陸軍幼年學校生徒監　豊田　勝

徒監陸軍歩兵大尉

補陸軍士官學校本科生徒隊中隊長

東京陸軍幼年學校副官　兼陸軍將校生徒試驗常置委員陸軍歩兵大尉　澁谷　照男

補東京陸軍幼年學校生徒監

東京陸軍幼年學校附陸軍歩兵大尉　門間健太郎

補東京陸軍幼年學校副官兼陸軍將校生徒試驗常置委員

陸軍士官學校豫科生徒隊附陸軍歩兵中尉　村中　孝次

補歩兵第二十六聯隊附

近衛歩兵第一聯隊附陸軍歩兵中尉　石川　明

補陸軍士官學校豫科生徒隊附

近衛歩兵第三聯隊中隊長陸軍歩兵大尉　大澤侃次郎

補近衛歩兵第三聯隊附

近衛歩兵第三聯隊附陸軍歩兵大尉　平澤　喜一

（各通）

近衛歩兵第三聯隊大隊長陸軍歩兵大尉　中島　正清

補近衛歩兵第三聯隊中隊長

飛行第五聯隊大隊副官陸軍航空兵大尉　村崎　勝

補飛行第五聯隊附

新發田聯隊區副官陸軍歩兵大尉　浦山　省二

免本職

歩兵第十六聯隊聯隊附陸軍歩兵大尉　遠藤初太郎

補新發田聯隊區副官

歩兵第三十四聯隊附陸軍歩兵少佐　片桐　廣一

補歩兵第六聯隊附

名古屋中學校服務ヲ命ス

陸軍士官學校本科生徒隊中隊長陸軍歩兵少佐　細見　惟雄

補歩兵第五十九聯隊附

歩兵第四十六聯隊大隊長　森田　徹

補陸軍士官學校本科生徒隊中隊長

歩兵第四十六聯隊附陸軍歩兵少佐　武藤桂三郎

補歩兵第四十六聯隊大隊長

陸軍士官學校本科生徒隊中隊長陸軍歩兵少佐　大熊　貞雄

補歩兵第四十九聯隊附

東京陸軍幼年學校生徒監　豊田　勝

徒監陸軍歩兵大尉

補陸軍士官學校本科生徒隊中隊長

東京陸軍幼年學校副官　兼陸軍將校生徒試驗常置委員陸軍歩兵大尉　澁谷　照男

補東京陸軍幼年學校生徒監

東京陸軍幼年學校附陸軍歩兵大尉　門間健太郎

補東京陸軍幼年學校副官兼陸軍將校生徒試驗常置委員

陸軍士官學校豫科生徒隊附陸軍歩兵中尉　村中　孝次

補歩兵第二十六聯隊附

近衛歩兵第一聯隊附陸軍歩兵中尉　石川　明

補陸軍士官學校豫科生徒隊附

近衛歩兵第三聯隊中隊長陸軍歩兵大尉　大澤侃次郎

補近衛歩兵第三聯隊附

近衛歩兵第三聯隊附陸軍歩兵大尉　平澤　喜一

（各通）

近衛歩兵第三聯隊大隊長陸軍歩兵大尉　中島　正清

補近衛歩兵第三聯隊中隊長

飛行第五聯隊大隊副官陸軍航空兵大尉　村崎　勝

補飛行第五聯隊附

新發田聯隊區副官陸軍歩兵大尉　浦山　省二

免本職

歩兵第十六聯隊聯隊附陸軍歩兵大尉　遠藤初太郎

補新發田聯隊區副官

野砲兵第五聯隊中隊長陸軍砲兵大尉　都築　晋

補野砲兵第五聯隊附

野砲兵第五聯隊附陸軍砲兵大尉　小川　清水

補野砲兵第五聯隊中隊長

騎兵第六聯隊中隊長陸軍騎兵大尉　上田　巖

補騎兵第六聯隊中隊長

騎兵第十三聯隊附陸軍三等軍醫正　古屋　徹

（各通）

陸軍造兵廠名古屋工廠支廠廠員兼名古屋陸軍兵器支廠廠員陸軍二等軍醫　吉村　信英

歩兵第十三聯隊附陸軍三等軍醫　山下　貫一

昭和七年徴兵事務執行中第九師團附兼勤被仰付（以上詮叙陸軍省）

春日艦長兼常備特務艦長海軍大佐兼海軍航務局員　太田垣富三郎

免兼常備特務艦長

川内艦長海軍大佐　後藤　鄰道

兼補名取艦長

名取艦長海軍大佐　坂部　省三

補富士特務艦長兼春日教官

球磨副長海軍中佐　片原常次郎

補知床特務艦長

富士副長兼教官春日教官海軍中佐　犬塚　惟重

補球磨副長

海軍警務本部部員海軍中佐　山下　知彦

補海軍艦政本部出仕

海軍艦政本部出仕兼軍機科附海軍中佐　澤田　虎夫

補海軍艦政本部部員

海軍軍令部出仕海軍少佐　高木　惣吉

待命被仰付

佐世保海兵團分隊長兼教育部長海軍少佐　西岡　左遷

補浦風機關長兼分隊長

堅田乘組海軍機關大尉　本多　繁勝

補野風機關長兼分隊長

野風機關長兼分隊長海軍機關大尉　松本　丈夫

補扶桑分隊長

吳竹乘組海軍機關大尉　平松　義雄

補熱海乘組

海軍機關大尉　則武　市雄

補榁乘組

鳥羽乘組海軍機關大尉　福多　政助

補薄乘組

桃乘組海軍機關大尉　向山　總男

補堅田乘組

勢多乘組海軍機關大尉　中川　渉

補檜乘組

椙乘組海軍機關大尉　田中與四郎

補鳥羽乘組

比良乘組海軍機關大尉　津村慶四郎

補吳竹乘組

海軍軍醫中尉　德山　義充

補知床軍醫長

舞鶴要港部員兼運乘組海軍軍醫中尉　中內　義夫

免兼職

名取主計長兼分隊長川內主計長分隊長海軍主計大尉　新井　克巳

計長分隊長海軍主計大尉

吳鎭守府附被仰付

長良主計長兼分隊長海軍主計大尉　山口範次郎

補名取主計長兼分隊長

同　安齋茂一郎

補知床主計長（以上詮叙海軍省）

供託局事務官　寺島　龜

五級俸下賜

水戸供託局勤務ヲ命ス（詮叙司法省）

龍野區裁判所判事　宮澤　察

補中村區裁判所判事兼高知地方裁判所中村支部判事

豫審掛ヲ命ス

二級俸下賜

中村區裁判所判事兼高知地方裁判所中村支部判事　石井政之助

補龍野區裁判所判事

許可 1633 3 6

室蘭區裁判所判事　生駒定三郎
補豐原區裁判所判事
豐原區裁判所監督ヲ命ス
浦和地方裁判所判事兼浦和區裁判所判事　志部　守義
補浦和地方裁判所判事兼横濱地方裁判所判事
福岡地方裁判所判事兼福岡區裁判所判事　安武東一郎
補宇都宮地方裁判所判事兼宇都宮區裁判所判事
廣島地方裁判所判事　西村　一成
廣島區裁判所判事
補浦和地方裁判所判事兼浦和區裁判所判事
旭川地方裁判所判事兼旭川區裁判所判事　籠倉　正治
補室蘭區裁判所判事
七級俸下賜
宇都宮地方裁判所判事　村松　俊夫
宇都宮區裁判所判事
補東京地方裁判所判事兼東京區裁判所判事
宮崎地方裁判所判事　竹下利之右衛門
宮崎區裁判所判事
補大分地方裁判所判事兼大分區裁判所判事
豫備判事（大阪）稻井　義夫
補宮崎地方裁判所判事兼宮崎區裁判所判事
十級俸下賜
豫備判事（東京）伊能　幹一
補廣島地方裁判所判事兼廣島區裁判所判事
十級俸下賜
豫備判事（大阪）親田　七郎
補德島地方裁判所判事兼德島區裁判所判事
十級俸下賜
豫備檢事（東京）高木　巖
補鹿兒島區裁判所檢事兼鹿兒島地方裁判所檢事
十級俸下賜
豫備判事（大阪）山崎　薰
補福岡地方裁判所判事兼福岡區裁判所判事
十級俸下賜（以上五月十日同）

熊本醫科大學教授　尾崎　正道
在外研究中俸給百分ノ五十ヲ支給ス（五月三日文部省）
東京帝國大學助教授　平社敬之助
冶金學第二講座分擔ヲ命ス
分擔講座職務俸金四百五拾圓下賜（五月十日同）
金澤醫科大學教授　松田　龍一
荅邇　濱松高等工業學校教授　白川壽美男
在外研究中俸給百分ノ四十ヲ支給ス（五月三日同）
公立實業專門學校教授　宮崎　力藏
横濱市立横濱商業專門學校教授ニ補ス
荅邇　同　小幡　安
師範學校教諭　秦　芳康
神奈川縣女子師範學校教諭ニ補ス
師範學校教諭兼師範學校舍監　青木　勇三
靜岡縣濱松師範學校教諭兼靜岡縣濱松師範學校舍監ニ補ス　喬木　喬
師範學校教諭　橋本
宮崎縣師範學校教諭ニ補ス
師範學校舍監　岸　廣
宮城縣師範學校舍監ニ補ス
同　公立中學校教諭　宮尾　武夫
神奈川縣奈珂中學校教諭ニ補ス
同　土肥　政勝
同　加藤　旺作
埼玉縣立浦和中學校教諭ニ補ス
同　本多　貞彦
栃木縣立佐野中學校教諭ニ補ス　白鳥　義平
秋田縣立角館中學校教諭ニ補ス　羽方　章
同　上田　豊信
石川縣立金澤第二中學校教諭ニ補ス
同　山川　菊一
香川縣立多度津中學校教諭ニ補ス
同　篠原　雅雄
鹿兒島縣立川邊中學校教諭ニ補ス
公立高等女學校教諭　池田　豊穗
愛知縣第一高等女學校教諭ニ補ス
同　上原德太郎
富山縣立魚津高等女學校教諭ニ補ス
公立高等女學校舍監　佐々木賢治
秋田縣立北秋高等女學校舍監ニ補ス
公立實業學校教諭兼小池　正保
公立實業學校舍監
福井縣立小濱水產學校教諭兼福井縣立小濱水產學校舍監ニ補ス
公立實業學校教諭　川添　政人
佐賀縣立佐賀商業學校教諭ニ補ス
同　神門勝一郎
佐賀縣立唐津商業學校教諭ニ補ス
同　大吉　博
佐賀縣立神埼農學校教諭ニ補ス
體育運動主事　小林　武夫
北米合衆國ヘ出張ヲ命ス（以上五月同）
勳四等　志立鐵次郎
願ニ依リ產業組合中央金庫監事ヲ免ス（以上五月農林省、大藏省）
商工大臣秘書官　金子　武麿
三級俸下賜（五月商工省）
創檢査官　菊池　武紀
第四師管內陸軍諸部隊會計實地檢査トシテ出張ヲ命ス（五月會計檢査院）
檢査官　永山善之助
第一師管內陸軍諸部隊會計實地檢査トシテ出張ヲ命ス（荅邇）
同　武藤榮治郎
剏檢査官　千葉那源太
文部省東京工業大學外十箇所會計實地檢査トシテ出張ヲ命ス（以上五月同）
樺太廳技師　新関恒太郎
農林部林業課兼林務課勤務ヲ命ス
但シ兼務課ニ於テ執務スヘシ（五月樺太廳）
地方農林技師　篠原　平內
師範學校教諭　鶴町　猷
五級俸下賜（以上五月茨城縣）
公立實業學校教諭　中村　武
八級俸當分千參百下賜
六拾八圓
公立高等女學校教諭　丸山　象吾
六級俸當分千七百四拾圓下賜

○官廳事項

◎本邦駐箚瑞西國公使賜暇歸國　本邦駐箚瑞西國特命全權公使エミール、トラヴェルシニー
ハ本月六日東京出發賜暇歸國スヘキ旨竝ニ其不在中ハ同公使館書記生ワルテル、スピッヘル（Walter Spycher）ニ於テ同公使館事務代理タルヘキ旨同公使ヨリ同三日附ヲ以テ通知アリタリ
◎在本邦芬國代理公使賜暇歸國　在本邦フィンランド國代理公使ウィンケルマンハ本月四日賜暇歸國スヘキ旨竝ニ其不在中ハ同公使館商務官ヘルゲ、ダノーリング ニ於テ臨時代理公使タルヘキ旨同代理公使ヨリ同二日附ヲ以テ通知アリタリ
◎任期滿了　朝鮮總督府中樞院參議金商燮ハ去月二十六日任期滿了ニ付リ
◎退職　豐原區裁判所判事桑原吉太郎ハ裁判所構成法第七十四條ノ二ニ依リ本月八日限退職ヲ願ヒ出レリ
◎官吏卒去及死去　京城帝國大學教授兼京都帝國大學教授從四位勳三等今西龍ハ去月二十日卒去シ大使館ニ等書記官正六位田中豐造ハ本月七日死去セリ

彙報

○警察

◎在留禁止　厦門駐在帝國領事ハ左記ノ者ニ對シ明治二十九年法律第八十號清國及朝鮮國在留帝國臣民取締法第一條ニ依リ頭書ノ期間中華民國在留禁止ノ命令ヲ發セリ（外務省）

昭和七年五月二十四日ヨリ向フ三年間

同　上
當時住所不定、本居地臺灣臺北州臺北市永樂町二丁目百番地　通稱烏炎事　無職　胡　火炎　當二十三年

同　上
當時住所不定、本居地臺灣臺北州淡水郡北投庄大字有百二十番地　通稱太平事　無職　林　炎火　當二十四年

同　上
當時居住所不定、本居地臺灣臺北州基隆市獅球町二番地　通稱木仔事　無職　邱　松印　當二十一年

同　上
當時居住所不定、本居地臺灣臺北州臺北市獅球町一丁目四十番地　通稱木仔事　無職　邱　松印　當二十一年

同　上
當時居住所不定、本居地臺灣臺北州淡水郡北投庄大字有百二十番地　通稱烏炎事　無職　胡　火炎　當二十三年

同　上
當時居住所不定、本居地臺灣臺北州淡水郡北投庄大字有百二十番地　通稱太平事　無職　林　炎火　當二十四年

同　上
當時居住所不定、本居地臺灣臺北州基隆市獅球町二番地　通稱木仔事　無職　邱　松印　當二十一年

同　上
當時建省廳門牌番地不詳、本居地臺灣臺北州淡水郡北投庄大字有百二十番地　通稱烏炎事　無職　胡　火炎　當二十三年

同　上
當時建省廳門牌番地不詳、本居地臺灣臺北州淡水郡北投庄大字有百二十番地　通稱太平事　無職　林　炎火　當二十四年

同　上
當時建省廳門牌番地不詳、本居地臺灣臺北州基隆市獅球町二番地　通稱木仔事　無職　邱　松印　當二十一年

同　上
當時建省廳門牌番地不詳、本居地臺灣臺北州淡水郡北投庄大字有百二十番地　通稱烏炎事　無職　胡　火炎　當二十三年

同　上
當時建省廳門牌番地不詳、本居地臺灣臺北州淡水郡北投庄大字有百二十番地　通稱太平事　無職　林　炎火　當二十四年

同　上
當時建省廳門牌番地不詳、本居地臺灣臺北州基隆市獅球町二番地　通稱木仔事　無職　邱　松印　當二十一年

同　上
當時建省廳門牌番地不詳、本居地臺灣臺北州淡水郡北投庄大字有百二十番地　通稱烏炎事　無職　胡　火炎　當二十三年

同　上
當時建省廳門牌番地不詳、本居地臺灣臺北州淡水郡北投庄大字有百二十番地　通稱太平事　無職　林　炎火　當二十四年

同　上
當時建省廳門牌番地不詳、本居地臺灣臺北州基隆市獅球町二番地　通稱木仔事　無職　邱　松印　當二十一年

同　上
當時建省廳門牌番地不詳、本居地臺灣臺北州淡水郡北投庄大字有百二十番地　通稱烏炎事　無職　胡　火炎　當二十三年

同　上
當時建省廳門牌番地不詳、本居地臺灣臺北州淡水郡北投庄大字有百二十番地　通稱太平事　無職　林　炎火　當二十四年

同　上
當時建省廳門牌番地不詳、本居地臺灣臺北州基隆市獅球町二番地　通稱木仔事　無職　邱　松印　當二十一年

同　上
當時建省廳門牌番地不詳、本居地臺灣臺北州淡水郡北投庄大字有百二十番地　通稱烏炎事　無職　胡　火炎　當二十三年

同　上
當時建省廳門牌番地不詳、本居地臺灣臺北州淡水郡北投庄大字有百二十番地　通稱太平事　無職　林　炎火　當二十四年

同　上
當時建省廳門牌番地不詳、本居地臺灣臺北州基隆市獅球町二番地　通稱木仔事　無職　邱　松印　當二十一年

同　上
當時建省廳門牌番地不詳、本居地臺灣臺北州淡水郡北投庄大字有百二十番地　通稱烏炎事　無職　胡　火炎　當二十三年

同　上
當時建省廳門牌番地不詳、本居地臺灣臺北州淡水郡北投庄大字有百二十番地　通稱太平事　無職　林　炎火　當二十四年

同　上
當時建省廳門牌番地不詳、本居地臺灣臺北州基隆市獅球町二番地　通稱木仔事　無職　邱　松印　當二十一年

同　上
當時建省廳門牌番地不詳、本居地臺灣臺北州淡水郡北投庄大字有百二十番地　通稱烏炎事　無職　胡　火炎　當二十三年

同　上
當時建省廳門牌番地不詳、本居地臺灣臺北州淡水郡北投庄大字有百二十番地　通稱太平事　無職　林　炎火　當二十四年

同　上
當時建省廳門牌番地不詳、本居地臺灣臺北州基隆市獅球町二番地　通稱刳牛仔事　無職　黃　木　當二十九年
當時建省廳門牌番地不詳、本居地臺灣臺北州淡水郡北投庄大字有百二十番地　通稱刳牛仔事　無職　黃　木　當二十九年

同　上
當時建省廳門牌番地不詳、本居地臺灣臺北州淡水郡北投庄大字有百二十番地　通稱仔事　無職　陳　朝　樹　當二十七年
當時建省廳門牌番地不詳、本居地臺灣臺北州淡水郡北投庄大字有百二十番地　通稱坑仔事　無職　陳　朝　樹　當二十七年

◎豫約出版履行　大正十五年九月十八日廣川榮ヨリ發賣頒布ノ豫約出版ハ之ヲ履行シタル旨屆出テタリ（警視廳）

○陸海軍

◎水路告示第二十三號
○七年六八六項ヲ
北海道南岸　室蘭港—本輪西地先　假潛堤築造
記事　幅二七年四六八項ヲ以テ本輪西理立地南西方ニ防沙用假潛堤（高サ海底ヨリ三尺幅九尺、長サ七〇間）築造中ノ旨告示セシ

慮昭和七年六月一日竣工セリ依テ海圖上下記（二）位置間ニ簡縣ヲ記載シ「潛堤」ヲ附記ス

位置(一)　船舶信號所　ヨリ　二四七°度　一四五浬
(二)　北緯四二度二二′分　東經一四〇度五一′分（概位）　一八二度　一二八米

海圖　誌三A・一二八頁—誌三A追・一四頁—七年四六八項
誌類　室蘭埠頭株式會社
出所　○七年六八七項（一時關係）
横濱港—第一區北東側　航行制限禁止
記事　昭和七年六月十五日至同年七月三十一日迄淺瀨工事施行ノ爲北水堤西側下記區域ニ於ケル一般船舶ノ航行竝ニ碇繫ヲ禁止セラル
區域　下記(イ)(ロ)(ハ)(ニ)及(イ)ノ各點ヲ順次連結シタル海面ニ於テ踏築式淺瀨船浮島丸ヲ中心トシテ船尾（淺瀨左正面）二〇〇米船首竝ニ兩舷各一〇〇米ノ區域
北水堤燈臺ヨリノ方位（度）　距離（米）
位置　(イ)(ロ)(ハ)(ニ)　三〇三　二五五
二六四　七三〇
二五七　七一〇
二九五　一五五
北緯三五度二七′分　東經一三九度三九′分（概位）

海圖　六八一　一〇六二—九〇—八〇
誌類　水路部
出所　○七年六八九項
本洲南岸　清水港—眞崎附近　飛行機離著水場記載
記事　眞崎南方下記(イ)(ロ)(ハ)(ニ)ノ各點ヲ順次斷線ヲ以テ連結シ其ノ東方陸岸トニテ包ム區域內ニ飛行機離著場ヲ記載ス
位置　(イ)　眞崎南東方基本水準標○ヨリ　二九二°度　一九〇米
(ロ)　二三四°度　四一〇米
(ハ)　一四四°度　一一〇米
(ニ)　五四°度　四一〇米
北緯三五度〇〇′分　東經一三八度三一′分（概位）
注意　前記離著場東方陸岸ニ格納庫、作業場及貨塲ヲ設置シアリ

海圖　誌類　八九
誌一A・六九頁
出所　清水港務所
○七年六九〇項ヲ
本洲南岸　三河灣北側—一色燈臺　光達等變更
記事　曩ニ七年八八項ヲ以テ光達及燭光數變更ノ旨告示セル一色燈臺ハ豫告通實施セラレタリ
位置　北緯三四度四七′分　東經一三七度〇一′分（概位）
略記　F. 15m. 11M. (U).
細目　光達一一浬、燭光數二二〇、其ノ他從前通
海圖　誌一A・八頁—誌一〇〇A・三八番—七
誌類　一〇五二—七〇
出所　年八八項（削除）
昭和七年六月二日　官報遞信省告示一〇二六號

○七年六九一項
京都市　無線電話放送局設置
記事　京都市上京區竹屋町千本東入主稅町九六四番地ニ京都放送局設置セラレ六月下旬豫務ヲ開始ス
位置　北緯三五度〇〇分五〇秒　東經一三五度四四分五五秒

海圖　誌類　細目　出所　略記　位置　海圖　誌類　出所　略記　細目　海圖　誌類　出所　略記　位置　海圖　誌類　出所　略記　細目　位置

呼出符號　JOOK
空中線電力三〇〇、ワット、周波數（波長）九六〇「キロサイクル」（三一二米）
報時信號　大阪中央放送局ニ同シ
誌三・二五頁—誌一〇〇A・三四五ノ一頁
出所　昭和七年五月二十五日　官報遞信省告示九五八號、日本放送協會
○七年六九二項（一時關係）
内海　安藝灘—備讃瀨南西方　沈船存在
記事　昭和七年六月七日午前二時二十八分郵船株式會社六甲丸ハ帆船「アヤカワ丸」ト衝突鼻南西方約四・二鏈ニ於テ衝突シ「アヤカワ丸」ハ下記位置ニ沈没セリ
位置　北緯三四度〇四′分　東經一三二度四九′分（概位）
一〇四一—一四一—一〇〇B
誌二・二三三頁
出所　東京無線電信局
（無電告二六五、一六六）
○七年六九三項（豫告）
九州東岸—細島燈臺　燈質光達等變更
記事　細島燈臺ハ昭和七年六月下旬頃ヨリ其ノ燈質（不動白光ヲ明暗白光（毎六秒ニ一光）ニ光達（七ノ浬ヲ九浬ニ燭光數ヲ一〇〇ニ變更セラルヘシト謂フ實施ノ上更ニ告示
位置　細島港口南側
北緯三三度二五′分　東經一三一度四一′分（概位）
Occ. ev. 6 sec. 105 m. 9M. (U).
燈質　明暗白光、毎六秒ニ一光（明三秒、暗三秒）光達九浬、燭光數一〇〇、其ノ他從前通
一八四（分圖共）—一二二〇—一五七—一八〇—二一〇—二B—一〇〇—一二〇—八〇〇
誌四・二七一頁—誌一〇〇A・二七四番
昭和七年六月四日　官報遞信省告示一〇四一號
○七年六九四項
九州北岸　博多灣—福岡港附近　堰立及防波堤ニ就テ

許可 1633 6 7

○七年七〇五項(二區)
Australia South Australia—Port Adelaide 附近
記事　Port Adelaide River No.OLead 燈標ノ位置ヲ變更
位置　Revetment Mound ノ南端附近
分　北緯三四度四七分　東經一三八度二八分(概位)
略記　F. R.29ft., 10M. (U).
(一)燈臺
位置　(一)位置ノ東方　約四粁
略記　F. R. 39ft., 10M. (U).
(二)後燈
位置　(一)位置ノ東方　約四粁
略記　F. R. 49ft., 10M. (U).
海圖　二八三(參照)　二八〇(大圖)　二八八(縮圖)
出所　一九三三年英書示四六項

○七年七〇六項(二區)
Australia Western Australia—Fremantle Harbour 附近　北船着場
記事　Beagle Rocks ニ關シ記(一)位置ヲ船首トシ船尾ニ向ヒ北船着場ニ在ル船ノ位置ヲ以テ示ス
(一)位置
South mole 燈臺(不動綠光)ヨリ　二三三度　二五粁
南西微西　三六粁
南西微西　三六粁
三六分(概位)
位置　東經一一五度四四分
略記　Fl. ev. 7 sec.
燈質　明暗綠光毎七秒ニ一光
(二)記事　South mole 燈臺ヨリ　二三〇度　四粁
注意　海圖二八四四號及二八四二號上記關係位置ハ「灯臺間ニ在リ」ノ記載ヲ之ニ充當「(一九三三年)及「(關東)」ヲ併記スベシ
圖二八四二號上 South mole 燈臺ヨリ　二三度三六粁
海圖　二八四四　二八四二　二八四一
出所　一九三三年英書示六〇項

○七年七〇七項(二區)※
U. S. A. Washington—Cape Flattery 燈臺
記事　燈質ニ變更セラレタリ
位置　北緯四八度二三分　西經一二四度四四分(概位)
略記　Gp. Fl. (3) W. R. ev. 45 sec. 165ft. 19 M.
燈質　群閃白光(五秒ノ內ニ閃光三回ヲ發シ次ノ一五秒ニ閃光一回ヲ發ス)
海圖　三六一　二三五四　一三五七　一八〇
類題　二四(參照)　一七年四六三項(備考)
出所　一九三三年來 Dep. of Com. 告示一四項

○七年七〇八項(二區)
U. S. A. Washington—Seattle Harbour 燈臺
(一)記事　East Waterway 燈臺ノ燈質(明暗綠光)ハ明暗綠光ニ變更セラレタリ
位置　北緯四七度三五分　西經一二二度二〇分(概位)
略記　Occ. R. ev. 6 sec. 16 ft. (U).
燈質　明暗綠光毎六秒ニ一光增光數四ニ〇
(二)記事　West Waterway 燈臺ノ燈質(明暗紅光)ハ明暗綠光ニ變更セラレタリ
位置　(一)位置ノ西方　約五粁
略記　Occ. G. ev. 6 sec. 25 ft.
燈質　明暗綠光毎六秒ニ一光增光數二八〇
注意　海圖二八四四號及二八四二號上記(一)位置ノ燈臺ニ關スル記事ヲ要ス
海圖　三六四三　三六四二
類題　一七年四六三項(備考)
出所　一九三三年來告示六二項

○七年七〇九項(二區)
U. S. A. Columbia River—Clatsop Spit 燈臺
(一)記事　Clatsop Spit 燈臺ノ位置ヲ左ノ如ク改ム
位置　北緯四六度一四分　西經一二四度〇分(概位)
燈質　明暗白光ニ變更セラレタリ
略記　Occ. W.
(二)記事　Clatsop Spit 燈臺ノ燈質(閃白光)ヲ以テ左ノ如ク改ム
燈質　閃白光毎一〇秒ニ一光(明五秒暗五秒)
位置　北緯四六度一五分　西經一二四度〇分(概位)
略記　Fl. ev. 3 sec., 5M.
海圖　三六一　二三五四
出所　一九三三年來告示六二項

○七年七一〇項(二區)
Red Sea Tor Harbour—Erg Riyah 北燈標
記事　Erg Riyah 上ニ燈標ヲ設置セラレ同位置ニ在ル北燈標ニ代ハリ燈質(閃白光)ノ燈標ヲ設置セラレタリ
位置　北緯二七度二二分　東經三三度三六分(概位)
略記　Fl. ev. 3 sec., 5M.
備考　四上燈標ハ吸白光毎三秒ニ一閃光ヲ發ス
海圖　三四〇(參照)　一九三三年英書示六二項
出所　一九三三年來告示六二項

○七年七一一項(二區)
Africa 南東岸—Durban (Port Natal) 燈臺
記事　South Breakwater 燈臺(不動白光)ハ閃光ニ變更セラレ同位置ニ在ル南防波堤ニ移設セラレタリ
位置　Cape Natal 燈臺ヨリ　二〇乙度　五一粁
分　東經三一度三〇三分(概位)
注意　海圖上 South Breakwater 燈臺ニ關スル記事ヲ左ノ如ク改ム
South Breakwater 燈臺(不動白光)ハ閃光ニ變更セラレ同位置ニ在ル南防波堤ニ移設セラレタリ
海圖　三三一　一三三〇
出所　一九三三年英書示六二項

○七年七一二項(二區)
Persian Gulf 灣口　Patrick Stewart 北燈標
位置　東經五六度〇九分　北緯二六度二九分(概位)
行先　(一)ムスカト　(二)ムスカト灣ヲ入リ四哩餘ヲ行キ左ニ轉ジ一哩半ニ在リ
(一)海圖三一六號　一三〇一號
Langaneh Reef 燈臺(不動白光)ハ閃光ニ變更セラレ同位置ニ在ル
(二)海圖三一六號　一三〇一號
Langaneh Reef 燈臺(不動白光)ハ閃光ニ變更セラレ同位置ニ在ル
(三)基一〇〇B.

○七年七一三項(二區)
Red Sea Tor Harbour—Erg Riyah 北燈標
記事　Erg Riyah 上ニ燈標ヲ設置セラレ同位置ニ在ル北燈標ニ代ハリ燈質(閃白光)ノ燈標ヲ設置セラレタリ
位置　北緯二七度二二分　東經三三度三六分(概位)
略記　Fl. ev. 3 sec., 5M.
備考　四上燈標ハ吸白光毎三秒ニ一閃光ヲ發ス
海圖　三四〇(參照)　一九三三年英書示六二項
出所　一九三三年來告示六二項

○七年七一四項(二區)
Africa 南東岸—Durban (Port Natal) 燈臺
記事　South Breakwater 燈臺(不動白光)ハ閃光ニ變更セラレ同位置ニ在ル南防波堤ニ移設セラレタリ
位置　Cape Natal 燈臺ヨリ　二〇乙度　五一粁
分　東經三一度三〇三分(概位)
注意　海圖上 South Breakwater 燈臺ニ關スル記事ヲ左ノ如ク改ム
South Breakwater 燈臺(不動白光)ハ閃光ニ變更セラレ同位置ニ在ル南防波堤ニ移設セラレタリ
海圖　三三一　一三三〇
出所　一九三三年英書示六二項

○七年七一五項(二區)※
Persian Gulf 灣口　Patrick Stewart 北燈標
位置　東經五六度〇九分　北緯二六度二九分(概位)
行先　(一)ムスカト　(二)ムスカト灣ヲ入リ四哩餘ヲ行キ左ニ轉ジ一哩半ニ在リ
(一)海圖三一六號　一三〇一號
Langaneh Reef 燈臺(不動白光)ハ閃光ニ變更セラレ同位置ニ在ル
(二)海圖三一六號　一三〇一號
Langaneh Reef 燈臺(不動白光)ハ閃光ニ變更セラレ同位置ニ在ル
(三)基一〇〇B.

○七年七一六項(二區)
India 西岸—Bombay 港口　燈臺等ニ關スル指燈代理位置
記事　燈質ニ變更セラレタリ
位置　北緯一八度五四分　東經七二度四七分
略記　Fl. ev. 7 sec.
備考　四上燈標ハ吸白光毎三秒ニ一閃光ヲ發ス
海圖　三六四八
出所　一九三三年英書示九五八項　一九三四年英書示六項

○七年七一七項(二區)
Gulf of Aden—Mashah Islands 東方　暗岩
記事　下記位置ノ暗岩發附セル "E. D. (1924)"
位置　北緯一二度四三分　東經四三度一九分
海圖　三一九　一三三六　一三一九　一三一七
出所　一九三三年英書示六四二項

○七年七一八項(二區)
Red Sea Tor Harbour—Erg Riyah 北燈標
記事　Erg Riyah 上ニ燈標ヲ設置セラレ同位置ニ在ル北燈標ニ代ハリ燈質(閃白光)ノ燈標ヲ設置セラレタリ
位置　北緯二七度二二分　東經三三度三六分(概位)
略記　Fl. ev. 3 sec., 5M.
備考　四上燈標ハ吸白光毎三秒ニ一閃光ヲ發ス
海圖　三四〇(參照)　一九三三年英書示六二項
出所　一九三三年來告示六二項

○七年七一九項(二區)
Africa 南東岸—Durban (Port Natal) 燈臺
記事　South Breakwater 燈臺(不動白光)ハ閃光ニ變更セラレ同位置ニ在ル南防波堤ニ移設セラレタリ
位置　Cape Natal 燈臺ヨリ　二〇乙度　五一粁
分　東經三一度三〇三分(概位)
注意　海圖上 South Breakwater 燈臺ニ關スル記事ヲ左ノ如ク改ム
South Breakwater 燈臺(不動白光)ハ閃光ニ變更セラレ同位置ニ在ル南防波堤ニ移設セラレタリ
海圖　三三一　一三三〇
出所　一九三三年英書示六二項

○七年七二〇項(二區)※
Persian Gulf 灣口　Patrick Stewart 北燈標
位置　東經五六度〇九分　北緯二六度二九分(概位)
行先　(一)ムスカト　(二)ムスカト灣ヲ入リ四哩餘ヲ行キ左ニ轉ジ一哩半ニ在リ
(一)海圖三一六號　一三〇一號
Langaneh Reef 燈臺(不動白光)ハ閃光ニ變更セラレ同位置ニ在ル
(二)海圖三一六號　一三〇一號
Langaneh Reef 燈臺(不動白光)ハ閃光ニ變更セラレ同位置ニ在ル
(三)基一〇〇B.

○七年七二一項(二區)
Red Sea Tor Harbour—Erg Riyah 北燈標
記事　Erg Riyah 上ニ燈標ヲ設置セラレ同位置ニ在ル北燈標ニ代ハリ燈質(閃白光)ノ燈標ヲ設置セラレタリ
位置　北緯二七度二二分　東經三三度三六分(概位)
略記　Fl. ev. 3 sec., 5M.
備考　四上燈標ハ吸白光毎三秒ニ一閃光ヲ發ス
海圖　三四〇(參照)　一九三三年英書示六二項
出所　一九三三年來告示六二項

○七年七二二項(二區)
Africa 南東岸—Durban (Port Natal) 燈臺
記事　South Breakwater 燈臺(不動白光)ハ閃光ニ變更セラレ同位置ニ在ル南防波堤ニ移設セラレタリ
位置　Cape Natal 燈臺ヨリ　二〇乙度　五一粁
分　東經三一度三〇三分(概位)
注意　海圖上 South Breakwater 燈臺ニ關スル記事ヲ左ノ如ク改ム
South Breakwater 燈臺(不動白光)ハ閃光ニ變更セラレ同位置ニ在ル南防波堤ニ移設セラレタリ
海圖　三三一　一三三〇
出所　一九三三年英書示六二項

(一)航行上注意ヲ要スル港灣

港灣名	注意事項
二六月二〇日一	新棒位置
二六月二〇日一	北緯三四度四四分東經一三五度二四分ノ位置ニ新燈臺點燈

後志一、七一三	余市郡赤井川村	同	七二七、〇〇〇	東京市日本橋區坂本町 田中鐵工株式會社	三、二二
天鹽二、八二四	留萌郡留萌町、石狩國雨龍郡沼田村	石炭	七四七、〇〇〇	同市同區本町二丁目 北海道炭礦汽船株式會社	三、二二
同　二、八二五	天鹽郡幌延村	同	八九八、〇〇〇	京都市下京區烏丸通七條上ル常葉町官有地	三、二二
北見三、一五四	枝幸郡枝幸村	金、銀	四五三、〇〇〇	札幌市南九條西八丁目 大谷 光演	三、二二
千島　一、一二	國後郡留夜別村	金、銀、銅、鉛、亞鉛	九二二、〇〇〇	同市大通西十三丁目 梅野 一番照 外一人	三、二二
後志一、七一四	歌棄郡歌棄村、熊郡	金、銀、銅	四一九、〇〇〇	小樽市花園町東二丁目 渡邊 正雄 外二人	三、二二
釧路二、〇一四	釧路郡鳥取村、白糠郡白糠村	石炭	七七二、〇〇〇	北海道釧路國阿寒郡吉幸村 田邊 榮男	三、二二
日高　六四一	沙流郡平取村	石油	一二四三、九〇〇	ウエンベツ山崎 桑一郎	三、二四
膽振、二七九四	幾谷郡南尻別村、壽都郡黒松内村、膽振國虻田郡綾別村	金、銀、銅、鉛、亞鉛、硫化鑛	九八二、〇〇〇	同市石狩國札幌郡藻岩村大字藤田 外一人 武美	三、二四
釧路　二、〇二五	釧路市	同	五二三、〇〇〇	同膽振國虻田郡綾別村字カシユンベツ 文字 常太郎	三、二六
同　二、〇二六	釧路郡昆布森村	同	五四五、五〇〇	札幌市百石町 岡部 文之助 外一人	三、二八
北見三、一五五	紋別郡遠輕村	金、銀、銅	九七五、〇〇〇	東京市日本橋區本革屋町 太平洋炭礦株式會社 上	三、二八
石狩六、七五五	空知郡美唄町	石炭	三四五、〇〇〇	同	三、二八
同　六、七五六	雨龍郡沼田村	同	四〇三、〇〇〇	盛岡市仁王小路 宮崎 實	三、二八
同　六、七五七	夕張郡夕張町	同	八五三、二〇〇	北海道石狩國空知郡美唄町 字茶志內市街地 佐藤 久作	三、二九
同　六、七五八	同	同	九三三、八〇〇	東京市神田區雨龍町 雨龍炭鑛株式會社	三、三〇
同　六、七五九	同	同	七〇四、三〇〇	同市麴町區丸ノ內二丁目 三菱鑛業株式會社 上	四、二
同　六、七六〇	同	同	九七四、六〇〇	同 上	四、二
同　六、七六一	同	同	三二二、五〇〇	同 上	四、二
同　六、七六二	同	同	九五〇、二〇〇	同 上	四、二
同　六、七六三	同	同	九三九、四〇〇	同 上	四、二
膽振、二七九五	山越郡長萬部村	金、銀、銅	八五七、〇〇〇	北海道膽振國山越郡長萬部 坂東 新助	四、二
石狩六、七六四	空知郡赤平村、歌志內村、茂別村	石炭	五九六、九〇〇	大阪市東區北濱五丁目 住友炭礦株式會社	四、二
天鹽二、八二六	天鹽郡幌延村	石油	七五九、〇〇〇	東京市麴町區丸ノ內二丁目 日本鐵索株式會社	四、二
同　二、八二七	留萌郡　小平蘂村、留萌町	石炭	三七八、〇〇〇	同市同區內山下町一丁目東洋拓殖株式會社內 石川 忠一	四、二

帝國議會

○貴族院

◎會議　昨十日ノ議事經過左ノ如シ

國務大臣ノ演說ニ關スル件（第五日）

右件ハ之ヲ慈了ス

請願委員會特別報告第二號

市町村義務教育費國庫負擔法第三條ノ特例ニ關スル法律案可決報告書

◎特別委員選定　昨十日議長ニ於テ特別委員ヲ左ノ如ク選定セリ

柳河軌道補償ノ爲公債發行ニ關スル法律案特別委員

侯爵鍋川　穎貞
子爵新庄　直知
男爵中村　謙一
阿部房次郎
八馬　兼介
芳賀　茂元

兌換銀行券條例中改正法律案、日本銀行納付金法案、日本銀行參與會法案、資本逃避防止法案特別委員

公爵山縣　有道
伯爵林　博太郎
子爵岩倉　具定
男爵鄕　誠之助
片岡　直溫
西野　元
澤山精八郎
三木興吉郎
男爵四條　隆英
侯爵細川　護立
子爵梅小路定行
大島　健一
男爵菊池　武夫
男爵小畑美稻次郎
古島　一雄
木村清四郎

侯爵松平　康昌
子爵渡邊　千冬
子爵舟橋　清賢
片岡　直溫
侯爵松平　恒雄
子爵前田　利定
男爵井田　磐楠
加藤政之助
大橋新太郎

金杉英五郎
男爵青山　幸昌

絲價安定融資擔保生絲買收法案、絲價安定融資損失補償後處理法案特別委員

公爵鷹司　閑麿
子爵大河內輝耕
子爵西尾　忠方
上山滿之進
男爵稻田　昌植
久田大三郎
高橋源次郎
小林　陽
大正十二年法律第五十二號中改正法律特別委員

公爵鷹司　信輔
子爵渡邊　七郎
富谷鉎太郎
藤澤幾之輔
岩田　宙造

◎書類配付　昨十日左ノ書類ヲ配付セリ

議事日程第七號

右郵送

關稅定率法中改正法律案
輸入稅ノ從量稅率ニ關スル法律案
遠洋漁業奬勵法中改正法律案
造幣局資金拂出ニ關スル法律案
市町村義務教育費國庫負擔法第三條ノ特例ニ關スル法律案委員長報告書

右文書圖ニ投入

◎委員會　今十一日開會ノ委員會左ノ如シ

豫算委員會

兌換銀行券條例中改正法律案特別委員會

正副委員長五選（五選後引續キ會議）

昭和七年法律第一號中改正法律案特別委員會正副委員長五選（五選後引續キ會議）

以上午前十時

柳河軌道株式會社所屬軌道補償ノ爲公債發行ニ關スル法律案特別委員會正副委員長五選（五選後引續キ會議）

以上午前十一時

關稅定率法中改正法律案
輸入稅ノ從量稅率ニ關スル法律案
遠洋漁業奬勵法中改正法律案
造幣局資金拂出ニ關スル法律案
市町村義務教育費國庫負擔法第三條ノ特例ニ關スル法律案委員長報告書

右文書圖ニ投入

◎委員會　今十一日開會ノ委員會左ノ如シ

豫算委員會

兌換銀行券條例中改正法律案特別委員會

正副委員長五選（五選後引續キ會議）

昭和七年法律第一號中改正法律案特別委員會正副委員長五選（五選後引續キ會議）

以上午前十時

柳河軌道株式會社所屬軌道補償ノ爲公債發行ニ關スル法律案特別委員會

侯爵細川　護立
子爵梅小路定行
大島　健一
男爵菊池　武夫
男爵小畑美稻次郎
古島　一雄
大橋新太郎

侯爵松平　康昌
子爵渡邊　千冬
子爵舟橋　清賢
男爵鄕　誠之助
片岡　直溫
西野　元
澤山精八郎
三木興吉郎
男爵四條　隆英

昭和七年法律第一號中改正法律案、昭和七年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案、行政整理又ハ軍備整理ニ際シ退官退職シタル者等ニ交付スル公債發行ニ關スル法律案、昭和七年度以降國債償還資金ノ繰入一部停止ニ關スル法律案、恩給ノ減額補給及停止ニ關スル法律案特別委員

侯爵細川　護立
子爵梅小路定行
大島　健一
男爵菊池　武夫
男爵小畑美稻次郎
古島　一雄
大橋新太郎

侯爵松平　恒雄
前田　利定
男爵井田　磐楠
加藤政之助
木村清四郎

◎報告書提出　昨十日委員長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ

請願委員會特別報告第二號

市町村義務教育費國庫負擔法第三條ノ特例ニ關スル法律案可決報告書

◎特別委員選定　昨十日議長ニ於テ特別委員ヲ左ノ如ク選定セリ

柳河軌道補償ノ爲公債發行ニ關スル法律案特別委員

侯爵鍋川　穎貞
子爵新庄　直知
男爵中村　謙一
阿部房次郎
八馬　兼介
芳賀　茂元

兌換銀行券條例中改正法律案、日本銀行納付金法案、日本銀行參與會法案、資本逃避防止法案特別委員

公爵山縣　有道
伯爵林　博太郎
子爵岩倉　具定
男爵鄕　誠之助
片岡　直溫
西野　元
澤山精八郎
三木興吉郎
男爵四條　隆英

昭和七年法律第一號中改正法律案、昭和七年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案、行政整理又ハ軍備整理ニ際シ退官退職シタル者等ニ交付スル公債發行ニ關スル法律案、昭和七年度以降國債償還資金ノ繰入一部停止ニ關スル法律案、恩給ノ減額補給及停止ニ關スル法律案特別委員

侯爵細川　護立
子爵梅小路定行
大島　健一
男爵菊池　武夫
男爵小畑美稻次郎
古島　一雄
大橋新太郎

侯爵松平　恒雄
前田　利定
男爵井田　磐楠
加藤政之助
木村清四郎

大正十二年法律第五十二號中改正法律案特別委員會正副委員長五選（五選後引續キ會議）

以上議事散會ノ後

◎議事日程　今十一日ノ議事日程左ノ如シ

議事日程　第七號

昭和七年六月十一日（土曜日）

午前十時開議

第一　關稅定率法中改正法律案（政府提出、衆議院送付）

第二　輸入稅ノ從量稅率ニ關スル法律案（政府提出、衆議院送付）　第一讀會

第三　遠洋漁業奬勵法中改正法律案（政府提出、衆議院送付）　第一讀會

第四　造幣局資金拂出ニ關スル法律案（政府提出、衆議院送付）　第一讀會

第五　市町村義務教育費國庫負擔法第三條ノ特例ニ關スル法律案（政府提出、衆議院送付）　第一讀會ノ續（委員長報告）

○衆議院

◎會議　昨十日ノ本會議議事經過左ノ如シ

午後一時三十六分開議

議員志波安一郎君逝去ニ付院議ヲ以テ弔詞ヲ贈呈シ其弔詞ハ之ヲ議長ニ一任スヘシトノ動議（牧山耕藏君提出）

右動議ハ之ヲ可決ス

傷痍軍人及戰公傷病死者遺族等ノ鐵道船舶等乘車船優遇ニ關スル法律案（江藤源九郎君外一名提出）

右議案ハ第一讀會ヲ開キ永田良吉君外一名提出航空省設置ニ關スル建議案外一件委員ニ併セ付託スルニ決ス

身元保證ニ關スル法律案（一松定吉君外四名提出）

利息制限法中改正法律案（一松定吉君外四名提出）

刑事訴訟法中改正法律案（一松定吉君外四名提出）

行政執行法中改正法律案（一松定吉君外四名提出）

煽出子又ハ庶子ニ非サル子ノ名稱ニ關スル法律案（一松定吉君外五名提出）

計量士法案（一松定吉君外四名提出）

度量衡法中改正法律案（一松定吉君外四名提出）

右七案ハ一括シテ第一讀會ヲ開キ共ニ政府提出、貴族院送付手形法案委員ニ併セ付託スルニ決ス

明治四十一年法律第三十七號中改正法律案（地方稅制限ニ關スル件）（岡田忠彥君外二十四名提出）

議長ハ提出者ノ申出ニ依リ右議案ハ日程ヨリ之ヲ省クノ旨ヲ告ク

敦賀清津又ハ雄基間聯絡特急航路開始ニ關スル建議案（熊谷五右衞門君外一名提出）

帖佐入來間鐵道敷設ニ關スル建議案（寺田市正君外二名提出）

伊集院薩摩間鐵道敷設ニ關スル建議案（寺田市正君外二名提出）

熱海線丹那隧道西口ニ停車場設置ニ關スル建議案（仁田大八郎君提出）

三陸沿岸鐵道速成ニ關スル建議案（小野寺章君外十名提出）

白石中村間鐵道敷設ニ關スル建議案（佐々木家藏治君外六名提出）

國分川北間鐵道速成ニ關スル建議案（崎山武夫君外五名提出）

東北本線尻内下田間ヲ八戸經由ニ變更ニ關スル建議案（藤井達也君提出）

右八案ハ一括シテ院議ニ付シ共ニ中野寅吉君提出田邑今市間鐵道速成ニ關スル建議案外十三件委員ニ併セ付託スルニ決ス

癌研究會事業補助ニ關スル建議案（岡田忠彥君提出）

衞生組合法制定ニ關スル建議案（西岡竹次郎君外四名提出）

絲價安定融資擔保生絲買收法案（政府提出、衆議院送付）

絲價安定融資損失補償後處理法案（政府提出、衆議院送付）

右兩案ハ特別委員ノ數ヲ十八名トシ之ヲ同一ノ特別委員（議長指名）ニ付託ス

大正十二年法律第五十二號中改正法律案（衆議院提出）

右議案ハ之ヲ特別委員（議長指名）ニ付託ス

國幣小社度津神社ノ改築ニ關スル請願

鮮魚ノ鐵道運賃低減ニ關スル請願

東海、黃海ノ機船底曳網漁業ニ關スル請願

山陽線鐵道倉敷、茶屋町兩驛間ニ省營自動車運轉ノ請願

佐賀縣肥前山口、長崎縣諫早間鐵道速成ノ請願

北陸線鐵道長濱驛改築ノ請願

葉煙草ノ賠償價格引上ノ請願

宮崎縣三財郵便局ニ集配事務開始ノ請願

廣島縣豐松郵便局、岡山縣平川郵便局間ノ通信施設ニ關スル請願

右九件ノ請願ハ孰モ之ヲ採擇スルコトヲ議決ス

◎國務大臣出席　齋藤內閣總理大臣兼外務大臣、高橋大藏大臣、三土鐵道大臣、荒木陸軍大臣、旭山文部大臣、山本內務大臣、岡田海軍大臣、小山司法大臣、南遷信大臣、中島商工大臣、後藤農林大臣、永井拓務大臣ハ昨十日ノ會議ニ出席セリ

◎議案受領　昨十日衆議院ヨリ左ノ政府提出案ヲ受領セリ

關稅定率法中改正法律案
輸入稅ノ從量稅率ニ關スル法律案
遠洋漁業奬勵法中改正法律案
造幣局資金拂出ニ關スル法律案

◎請願書送付　昨十日採擇スルコトヲ議決シタル國幣小社度津神社ノ改築ニ關スル請願外八件ノ請願ハ各、意見書ヲ附シ卽日之ヲ政府ニ送付セリ

許可 1633 6 11

大和紡績株式會社創立ニ關スル件
建議案（廻日典常務取締役提出）
右三案ハ一部ヲ一括シテ院議ヲ以テ送付ノ上審議ノ結果左ノ通決定ス
一、第一讀會ヲ開キ直ニ委員ニ付託ノ上審査ヲ遂ケ次會ニ於テ報告ノ後第二讀會ヲ開キ第三讀會ヲ開クノ順序ヲ變更シテ

◎東京氣象
六月七日　天氣概況　雨時々曇
平均氣壓　七五七・三粍　日照時間　〇・〇時
（海面ノ度）　五四・〇粍　平均風速度　五・八米
平均氣溫　一五・九度　最大風速度　六・八米
平年ヨリ三・五度低シ　最多風向　北
最高氣溫　一七・二度　降水總量　七・八粍
最低氣溫　一四・九度　一時間最大　二・二粍
前五日間平　一八・九度　記事　前日來ノ雨午後
均氣溫　四時　四十五分歇ム
平年ヨリ〇・二度低シ　九二%
平均濕度　同五時二十五分ヨリ
平均水蒸氣　同九時五十分マテ小
張力　一二・三粍　雨アリタリ
平均雲量　一〇・〇
同　天氣概況　曇夜間小雨
八日　平均氣壓　七五七・八粍　日照時間　〇・〇時
（海面ノ度）　一八・三度　平均風速度　二・七米
平均氣溫　平年ヨリ一・三度低シ　最大風速度　三九・九米
最高氣溫　三二・二度　最多風向　北北
最低氣溫　一四・四度　降水總量　〇・〇粍
前五日間平　一八・三度　一時間最大　〇・〇粍
均氣溫　平年ヨリ一・〇度低シ　記事　午後七時三十分
平均濕度　七五%　ヨリ同四十五分マテ
平均水蒸氣　一二・八粍　微雨アリタリ

◎東京地震報告

觀測所名	發震時刻	初期微動繼續時間	震度	性質
東京	六月三日　午前九時十分四十八秒	三十四秒	微震	緩

（以上中央氣象臺）

土地收用公告

左ノ事業ハ土地收用法ニ依リ土地ヲ收用スルコトヲ得ルモノト認定ス

起業者　京成電氣軌道株式會社
事業ノ種類　鐵道敷設
起業地　同府東京市下谷區上根岸町、上野櫻木町地內

右公告ス

昭和七年六月十一日

內務大臣　男爵　山本　達雄

都市計畫公告

千葉都市計畫區域左ノ通決定シ昭和七年六月八日內閣ノ認可ヲ得タリ

千葉市

千葉郡都賀村ノ一部（大字作草部、大字東寺山ノ內字寺向、淺間、迎田以南、大字高品ノ內字山中、本郷、舌田、大向、東田以南）

同郡都村ノ一部（大字貝塚ノ內字西田、向作、大門、鼻邊田、井戶向以西、大字邊田ノ內字關上、山ノ根、町田通、町田、向、牛根木以西、大字矢作）

右公告ス

昭和七年六月十一日

內務大臣　男爵　山本　達雄

廣告

◎高等試驗外交科本試驗公告

高等試驗外交科本試驗ノ筆記試驗ヲ左ノ通施行ス

一本試驗筆記試驗ノ期日

七月八日（金）	午前	憲法
	午後	國際公法
同　九日（土）	午前	經濟學
	午後	外國語（外國ノ文和譯及和譯外國文（二箇國語受驗者ニ對シテハ連續施行ス）
同十一日（月）	午前	外國語（外國ノ文和譯及和譯外國文（二箇國語受驗者ニ對シテハ連續施行ス）
	午後	外國語（書取（英語）書取（佛獨露支ノ各語））
同十二日（火）	午前	外交史
	午後	外國語（作文（二箇國語受驗者ニ對シテハ連續施行ス）
同十三日（水）	午前	國際私法、政治史、國法、行政法、哲學概論
	午後	商業政策、倫理學、財政學、社會學
同十四日（木）	午前	刑法、商業學、心理學、政治學、商法、國文及漢文
	午後	民法
同十五日（金）	午前	經濟史、民法
	午後	政治學
同十六日（土）	午前	經濟史、民法

一試驗ノ場所
東京市麴町區內幸町衆議院內高等試驗場

一受驗者ハ午前八時三十分マテニ午後ハ零時三十分マテニ衆議院通用門ヨリ試驗場ニ出頭セラルヘシ

一受驗者ハ左ノ事項ヲ承知セラルヘシ

(一)洋服又ハ袴ヲ著用シ「ペン」及「インキ」又ハ筆及墨汁（鉛筆常ヲ携帶スルコト

(二)出頭ノ節ハ各自受驗票ノ番號ヲ記入シタル名刺ヲ受付ニ差出スコト但シ選擇科目及語學試驗ノ場合ニハ受驗番號ノ外ニ科目名又ハ語學名ヲ記入スルコト

(三)控所ノ掲示ニ注意スルコト

昭和七年六月

高等試驗委員長　堀切善次郎

◎醫師免許證書換下付

書換下付年月日	登錄番號	族籍	氏名	資格	資格取得年月
昭和七、三、一六	九〇九二	神奈川縣士族	島　毅之亟	試驗及第	明治二九、五
同　一一	一九三九八	東京府	椎谷　貞齋	醫術開業試驗及第（東京府）	大正三七、一一
同　一六	四〇一五	同	濵田　貞齋		大正一六、一〇
同　四、二	四六〇一八	鹿兒島縣士族	谷山　靜夫	東京醫學專門學校	大正九、六
同　一	六〇三三〇	群馬縣	湯淺　幸作	日本醫科大學專門部	昭和四、三
同　一	五九三八五	岩手縣	深澤　キエ	東京女子醫學專門學校	大正三、三
同　一	四一四六二	愛知縣	杉本　悌三	愛知縣立醫學專門學校	大正六、五
同　一	七〇三三	千葉縣	一杉　鎌次	試驗及第	明治四三、一〇
同　一	三六一五八	東京府	伊津野　清	私立東京醫學專門學校	大正一、一一
同　一	四六三九	東京府士族	駒井　脩	東京帝國大學醫學部	明治三四、一一
同　一	一五一九〇	北海道	有田喜代平	試驗及第	明治三四、一〇
同　一	二三一〇五	廣島縣	東　恒一	京都帝國大學醫學科大學	四〇、一二
同　一	二四六三七	東京府士族	香宗我部壽	同	四一、一二
同　一	六一〇七五	同	龜川　惠信	北海道帝國大學醫學部	昭和四、三
同　一	四二九一五	大阪府	俱鍋　茂造	岡山醫學專門學校	大正七、五
同　一	一四〇三	兵庫縣士族	鵜崎平三郎	東京大學醫學全科	明治一五、一〇
同　一	五九一三	福岡縣	伊東　祐彥	帝國大學醫學科大學	二四、一〇
同　一	七	廣島縣士族	川本　辰雄	京都帝國大學醫學部	昭和六、三
同　一	六五八七〇				大正八、六
同　一	四四一七九	北海道	笹川　政治	試驗合格	明治四三、一〇
同　一	一二五五五	廣島縣	野村　可也	從來開業內外科（山口縣）	一四、五
同　一	八九七九	宮城縣	松本浩一郎	第四高等學校醫學部	二八、一一
同　一	三一五三	北海道	青木伊勢松	試驗及第	二一、一一
同　一	三八二九〇	山形縣	土肥滿三郎	同	大正五、二
同　一	三四〇一五	神奈川縣	加藤　進	同	同　三
同　一	五四一七五	靜岡縣	村田　三郎	京都帝國大學醫學部	昭和五、一二
同　一	一二		蓮沼　義雄	日本大學專門部醫學科	同　三

◎醫師免許證書換下付

書換下付年月日	登錄番號	族籍	氏名	資格	資格取得年月
昭和七、三、二四	一四三四二一	宮城縣	小島　ヒテ	東京女子齒科醫學專門學校	同　二、一一
同　一	二七〇二	栃木縣	小瀧　加代	試驗合格	大正一五、一一
同　一	七八四二	福岡縣	前田　協	日本齒科醫學專門學校	昭和六、一
同　一	五一七二	神奈川縣	山田　保彥	試驗及第	大正八、六
同　一	三八六七	栃木縣	松島　左門	私立東京齒科醫學專門學校	同　六、一
同　一	六五七七	東京府	河合　政子	東京女子齒科醫學專門學校	昭和四、一
同　一	一三六四四	愛知縣	田中　たつ	東京齒科醫學專門學校	大正一五、一
同　一	一四四三三	靜岡縣	興津　長義	試驗及第	同　一、一
同　二	一四五四一	東京府	元松　邦衛	東京女子齒科醫學專門學校	昭和二、一
四、一	三九九四	栃木縣	磧石　武平	試驗及第	同　一、一
同　一	四五五九	青森縣士族	山中　貞雄	私立日本齒科醫學專門學校	大正六、一
同　一	四四八八	北海道士族	寺尾　豐	同	同　一、一
同　一	九三二一	茨城縣	關根文四郎	試驗合格	同　一、一
同　一	八四五二	奈良縣士族	松永　正彥	大阪齒科醫學專門學校	同　一、一
同　一	六九六三	大阪府	村井　眞輔	東洋女子齒科醫學專門學校	昭和二、一
同　一	一四六二四	東京府	岡本　テツ		同　一、一
同　一	九九八二	神奈川縣	菅沼　彝	東京齒科醫學專門學校	大正一三、一
同　一	一三一四三	同	丸山美佐雄	試驗合格	同　一四、一
同　一	一五二三三	三重縣	加藤千七世		昭和三、一
同　一	一五八二八	茨城縣	片見　利津	東洋女子齒科醫學專門學校	同　一、一
同　一	九〇七六	同	高橋　豐	試驗合格	大正一二、一
同　一	二八九三	東京府	小沼　佐助	試驗及第	同　一二、一
同　一	三八九九	同	綾		四、一
					六、一

昭和七年六月

◎藥劑師免許證書換下付

書換下付年月日	登錄番號	族籍	氏名	資格	資格取得年月
昭和七、三、一六	一六七二	兵庫縣	三浦　一	同	同　六、一
同　一	八六二五		原田四五六	試驗合格	同　一、一
同　一	一五四五九	宮崎縣	長友　安	東京女子齒科醫學專門學校	昭和三、一〇
同　一	一六一四八	靜岡縣	小島　鉉郎	試驗及第	同　四、一
昭和七年六月				東北帝國大學醫學專門部	大正五、一
				九州帝國大學醫學部	一三、一
				千葉醫學專門學校	八、一
				內務省	

◎歯科醫師免許證書換下付

書換下付年月日	登錄番號	族籍	氏名	資格	資格取得年月
昭和七、三、二四	一四三四二一	宮城縣	小島　ヒテ	東京女子齒科醫學專門學校	昭和二、一
同　一	二七〇二	栃木縣	小瀧　加代	試驗合格	大正一五、一一
同　一	七八四二	福岡縣	前田　協	日本齒科醫學專門學校	昭和六、一
同　一	五一七二	神奈川縣	山田　保彥	試驗及第	大正八、六
同　一	三八六七	栃木縣	松島　左門	私立東京齒科醫學專門學校	同　六、一
同　一	六五七七	東京府	河合　政子	東京女子齒科醫學專門學校	昭和四、一
同　一	一三六四四	愛知縣	田中　たつ	東京齒科醫學專門學校	大正一五、一
同　一	一四四三三	靜岡縣	興津　長義	試驗及第	同　一、一
同　二	一四五四一	東京府	元松　邦衛	東京女子齒科醫學專門學校	昭和二、一
四、一	三九九四	栃木縣	磧石　武平	試驗及第	同　一、一
同　一	四五五九	青森縣士族	山中　貞雄	私立日本齒科醫學專門學校	大正六、一
同　一	四四八八	北海道士族	寺尾　豐	同	同　一、一
同　一	九三二一	茨城縣	關根文四郎	試驗合格	同　一、一
同　一	八四五二	奈良縣士族	松永　正彥	大阪齒科醫學專門學校	同　一、一
同　一	六九六三	大阪府	村井　眞輔	東洋女子齒科醫學專門學校	昭和二、一
同　一	一四六二四	東京府	岡本　テツ		同　一、一
同　一	九九八二	神奈川縣	菅沼　彝	東京齒科醫學專門學校	大正一三、一
同　一	一三一四三	同	丸山美佐雄	試驗合格	同　一四、一
同　一	一五二三三	三重縣	加藤千七世		昭和三、一
同　一	一五八二八	茨城縣	片見　利津	東洋女子齒科醫學專門學校	同　一、一
同　一	九〇七六	同	高橋　豐	試驗合格	大正一二、一
同　一	二八九三	東京府	小沼　佐助	試驗及第	同　一二、一
同　一	三八九九	同	綾		四、一
					六、一

昭和七年六月

◎工場財團

岡山市上伊福九百四十番地　佛蘭織物株式會社ヨリ岡山市錦井七百十六番地所在ノ工場ニ屬スル土地、建物、機械器具等ニ對シ工場財團組成ノタメ所有權保存ノ登記申請アリタルニ因リ右財團ニ關スヘキ勅諭謹ニ付增利ヲ有スル者又ハ差押假差押若クハ假處分ノ債權者ハ昭和七年七月十日マテニ其權利ヲ當廳ニ申出ツヘシ

但シ工場財團ニ屬スル（キモノ、目錄ノ當廳ニ備付アリ關係者ノ閱覽ニ供ス

昭和七年六月十一日　岡山區裁判所

許可
1633
本文

◎政府買入米受渡倉庫

昭和七年六月農林省告示第百七十二號ニ依ル内地米買換ノ買入米受渡倉庫ヲ左ノ通定ス

昭和七年六月十一日　農林省農務局

政府買入米ノ受渡倉庫

東京ニ於ケル買入米ノ受渡倉庫

（東京府所在）

東京米穀事務所倉庫
東神倉庫株式會社東京支店倉庫
同芝浦支庫
東京倉庫株式會社倉庫
日本倉庫株式會社倉庫
乾倉倉庫土地株式會社倉庫
澁澤倉庫株式會社倉庫
帝蚕倉庫株式會社倉庫
三菱倉庫株式會社倉庫
澁澤倉庫運輸株式會社倉庫
東京倉庫運輸株式會社倉庫
保證責任秩山縣販賣購買組合聯合會倉庫
横濱倉庫株式會社王子支庫
有限責任千葉縣販賣購買組合聯合會東京支庫
興亜起業株式會社倉庫部芝浦支庫

（神奈川縣所在）

横濱倉庫株式會社倉庫
横濱船渠株式會社倉庫
東神倉庫株式會社横濱支庫
同川崎支庫
浪華倉庫株式會社横濱支庫倉庫
三菱倉庫株式會社横濱支庫倉庫
横濱共立倉庫株式會社倉庫
興亜起業株式會社倉庫部倉庫
株式會社横濱貿易倉庫

（群馬縣所在）

高崎倉庫株式會社倉庫

（栃木縣所在）

下野倉庫株式會社倉庫
有限責任販賣利用組合宇都宮農業倉庫
同鹿沼支庫
有限責任鹽谷郡南部販賣組合倉庫
同民家支庫
同熟田支庫
有限責任栃木販賣利用組合倉庫
有限責任石橋販賣利用組合倉庫

（埼玉縣所在）

同深谷支庫
有限責任千葉縣販賣購買組合聯合會倉庫

（千葉縣所在）

有限責任千葉縣販賣購買組合聯合會倉庫
同佐原支庫
有限責任東總信用販賣購買利用組合倉庫

（茨城縣所在）

有限責任本莊販賣購買利用組合倉庫
有限責任本莊販賣購買組合倉庫
物産委託名古屋倉庫
有限責任平西販賣購買利用組合倉庫
有限責任平澤町信用購買販賣利用組合倉庫
有限責任儀鴻上郷上商購買販賣利用組合倉庫
有限責任販賣購買利用組合十文字農業倉庫
有限責任秩父信用販賣購買利用組合倉庫
有限責任秩父信用販賣購買利用組合倉庫
有限責任秩父信用販賣購買利用組合倉庫
同四ツ屋支庫
有限責任追分信用販賣購買利用組合倉庫
有限責任西馬喰町内販賣購買利用組合倉庫
有限責任柳村信用販賣購買利用組合倉庫
有限責任販賣購買利用組合倉庫
有限責任見附郷販賣購買利用組合倉庫
有限責任加治川米農業倉庫
有限責任新潟縣販賣購買利用組合聯合會倉庫
有限責任新潟縣販賣購買組合倉庫
有限責任新屋販賣購買利用組合倉庫
有限責任販賣購買組合仙北西部農業倉庫

（新潟縣所在）

新潟米穀事務所倉庫
新潟倉庫株式會社倉庫
親鸞門屋倉庫株式會社倉庫
臨港倉庫株式會社倉庫
長岡倉庫株式會社倉庫
凱誠倉庫株式會社倉庫
有限責任販賣購買利用組合倉庫
北越倉庫株式會社倉庫
有限責任販賣購買利用組合倉庫
三條倉庫株式會社倉庫
有限責任新潟縣販賣購買利用組合聯合會倉庫
高田倉庫株式會社倉庫
伏木新倉庫株式會社倉庫
荻布合名會社倉庫
越中倉庫株式會社倉庫
新濱商業株式會社倉庫
有限責任販賣利用組合倉庫
有限責任下新川中央販賣利用組合倉庫
有限責任販賣利用組合四屋農業倉庫
有限責任販賣利用組合石動地方農業倉庫
有限責任射水第部販賣利用組合倉庫
大阪ニ於ケル買入米ノ受渡倉庫

（大阪府所在）

大阪米穀事務所倉庫
東神倉庫株式會社大阪支店倉庫
三菱倉庫株式會社大阪支店倉庫
株式會社杉村倉庫
株式會社住友倉庫
浪華倉庫株式會社倉庫
株式會社富島組倉庫
有限責任信用販賣購買利用組合倉庫
有限責任販賣利用組合結城農業倉庫

（宮城縣所在）

株式會社宮城倉庫
仙臺合同運送株式會社倉庫
同長町支庫
同大河原支庫
株式會社山田屋倉庫
同塩竈支庫
岩沼運送株式會社倉庫
同船岡支庫
同槻木支庫
同中田支庫
同增田支庫
仙北倉庫株式會社倉庫
有限責任大河原町信用販賣購買利用組合倉庫
有限責任鹿島臺村信用購買販賣組合倉庫
有限責任鶴岡信用販賣購買組合倉庫

（山形縣所在）

酒田米穀事務所倉庫
株式會社酒田米穀取引所倉庫
同余目支庫
同砂越支庫
同本楯支庫
同遊佐支庫
株式會社鶴岡米穀取引所倉庫
同狩川支庫
同大山支庫
同增田支庫
同中田支庫
同增川支庫
同京田端支庫
同淺前支庫
同小出支庫
合名會社山形商事倉庫
同淺山支庫
同天童支庫
有限責任楯岡信用購買組合倉庫
合資會社水澤倉庫
米澤合同運輸株式會社倉庫
東神倉庫株式會社大阪支店倉庫
三菱倉庫株式會社大阪支店倉庫
株式會社杉村倉庫
株式會社住友倉庫
浪華倉庫株式會社倉庫
株式會社富島組倉庫

（岩手縣所在）

有限責任信用販賣購買利用組合倉庫
有限責任販賣利用組合高濱町外五ヶ村農業倉庫
有限責任平西販賣購買利用組合倉庫
有限責任平澤町信用購買販賣利用組合倉庫
有限責任儀鴻上郷上商購買販賣利用組合倉庫
有限責任販賣購買利用組合十文字農業倉庫
有限責任秩父信用販賣購買利用組合倉庫
有限責任秩父信用販賣購買利用組合倉庫
同四ツ屋支庫
有限責任追分信用販賣購買利用組合倉庫
有限責任西馬喰町内販賣購買利用組合倉庫
有限責任柳村信用販賣購買利用組合倉庫
有限責任販賣購買利用組合倉庫
有限責任見附郷販賣購買利用組合倉庫
有限責任加治川米農業倉庫
有限責任新潟縣販賣購買利用組合聯合會倉庫
有限責任新屋販賣購買利用組合倉庫
有限責任販賣購買組合仙北西部農業倉庫

（新潟縣所在）

新潟米穀事務所倉庫
新潟倉庫株式會社倉庫
親鸞門屋倉庫株式會社倉庫
臨港倉庫株式會社倉庫
長岡倉庫株式會社倉庫
凱誠倉庫株式會社倉庫
有限責任販賣購買利用組合倉庫
北越倉庫株式會社倉庫
有限責任販賣購買利用組合倉庫
三條倉庫株式會社倉庫
有限責任新潟縣販賣購買利用組合聯合會倉庫
高田倉庫株式會社倉庫
伏木新倉庫株式會社倉庫
荻布合名會社倉庫
越中倉庫株式會社倉庫
新濱商業株式會社倉庫
有限責任販賣利用組合倉庫
有限責任下新川中央販賣利用組合倉庫
有限責任販賣利用組合四屋農業倉庫
有限責任販賣利用組合石動地方農業倉庫
有限責任射水第部販賣利用組合倉庫
大阪ニ於ケル買入米ノ受渡倉庫

（大阪府所在）

大阪米穀事務所倉庫
東神倉庫株式會社大阪支店倉庫
三菱倉庫株式會社大阪支店倉庫
株式會社杉村倉庫
株式會社住友倉庫
浪華倉庫株式會社倉庫
株式會社富島組倉庫

（兵庫縣所在）

有限責任信用販賣購買利用組合倉庫
有限責任販賣利用組合結城農業倉庫

（姫路市所在）

株式會社姫路倉庫
有限責任姫路倉庫
有限責任播磨倉庫
有限責任播磨倉庫運輸
有限責任播磨倉庫運輸
有限責任播磨倉庫運輸

◎法人登記

東京府

一、株式會社

日本ダンロップ護謨株式會社
昭和七年六月一日登記
本店　東京市芝區新錢座町一番地
目的　一、ゴム製品ノ製造及販賣　二、ゴム製品ノ輸入及輸出　三、ゴム製品ノ賃貸借　四、ゴム製品ノ代理及仲立　五、ゴム製品ノ製造ニ關スル機械器具ノ製造及販賣　六、ゴム製品ノ製造ニ關スル原料ノ販賣　七、ゴム製品ノ製造ニ關スル技術ノ供與　八、ゴム製品ノ製造ニ關スル特許權ノ取得及譲渡　九、ゴム製品ノ製造ニ關スル工場ノ經營　十、前各號ニ附帶スル一切ノ事業
資本金　金二千萬圓
株數　四十萬株
一株ノ金額　金五十圓
設立ノ年月日　昭和七年六月一日
登記所　東京

日本ダンロップ護謨株式會社
昭和七年六月一日登記
本店　東京市芝區新錢座町一番地
目的　一、ゴム製品ノ製造及販賣　二、ゴム製品ノ輸入及輸出　三、ゴム製品ノ賃貸借　四、ゴム製品ノ代理及仲立　五、ゴム製品ノ製造ニ關スル機械器具ノ製造及販賣　六、ゴム製品ノ製造ニ關スル原料ノ販賣　七、ゴム製品ノ製造ニ關スル技術ノ供與　八、ゴム製品ノ製造ニ關スル工場ノ經營　十、前各號ニ附帶スル一切ノ事業
資本金　金二千萬圓
株數　四十萬株
一株ノ金額　金五十圓
設立ノ年月日　昭和七年六月一日
登記所　東京

二、合名會社

合名會社大阪ゴム商會
昭和七年六月一日登記
本店　東京市芝區新錢座町一番地
社員ノ氏名及住所　合名會社大阪ゴム商會ノ社員ハ左ノ通リ
東京府荏原郡大崎町字上大崎二百十番地　無限責任社員　大阪ゴム株式會社
東京府荏原郡大崎町字上大崎二百十番地　無限責任社員　日本ダンロップ護謨株式會社
代表社員ノ氏名及住所　代表社員ハ大阪ゴム株式會社ニシテ其ノ代表者ハ左ノ通リ
東京府荏原郡大崎町字上大崎二百十番地　大阪ゴム株式會社代表者　取締役　大谷米太郎
東京府荏原郡大崎町字上大崎二百十番地　日本ダンロップ護謨株式會社代表者　取締役　大谷米太郎
設立ノ年月日　昭和七年六月一日
登記所　東京

三、合資會社

合資會社ヒロセ商會
昭和七年六月一日登記
本店　東京市芝區新錢座町一番地
社員ノ氏名及住所　合資會社ヒロセ商會ノ社員ハ左ノ通リ
東京府荏原郡大崎町字上大崎二百十番地　無限責任社員　廣瀬久兵衛
東京府荏原郡大崎町字上大崎二百十番地　無限責任社員　廣瀬久兵衛
代表社員ノ氏名及住所　代表社員ハ廣瀬久兵衛ニシテ其ノ代表者ハ左ノ通リ
東京府荏原郡大崎町字上大崎二百十番地　廣瀬久兵衛
設立ノ年月日　昭和七年六月一日
登記所　東京

四、合名會社

合名會社ヒロセ商會
昭和七年六月一日登記
本店　東京市芝區新錢座町一番地
社員ノ氏名及住所　合名會社ヒロセ商會ノ社員ハ左ノ通リ
東京府荏原郡大崎町字上大崎二百十番地　無限責任社員　廣瀬久兵衛
東京府荏原郡大崎町字上大崎二百十番地　無限責任社員　廣瀬久兵衛
代表社員ノ氏名及住所　代表社員ハ廣瀬久兵衛ニシテ其ノ代表者ハ左ノ通リ
東京府荏原郡大崎町字上大崎二百十番地　廣瀬久兵衛
設立ノ年月日　昭和七年六月一日
登記所　東京

五、合資會社

合資會社ヒロセ商會
昭和七年六月一日登記
本店　東京市芝區新錢座町一番地
社員ノ氏名及住所　合資會社ヒロセ商會ノ社員ハ左ノ通リ
東京府荏原郡大崎町字上大崎二百十番地　無限責任社員　廣瀬久兵衛
東京府荏原郡大崎町字上大崎二百十番地　無限責任社員　廣瀬久兵衛
代表社員ノ氏名及住所　代表社員ハ廣瀬久兵衛ニシテ其ノ代表者ハ左ノ通リ
東京府荏原郡大崎町字上大崎二百十番地　廣瀬久兵衛
設立ノ年月日　昭和七年六月一日
登記所　東京

六、合名會社

合名會社ヒロセ商會
昭和七年六月一日登記
本店　東京市芝區新錢座町一番地
社員ノ氏名及住所　合名會社ヒロセ商會ノ社員ハ左ノ通リ
東京府荏原郡大崎町字上大崎二百十番地　無限責任社員　廣瀬久兵衛
東京府荏原郡大崎町字上大崎二百十番地　無限責任社員　廣瀬久兵衛
代表社員ノ氏名及住所　代表社員ハ廣瀬久兵衛ニシテ其ノ代表者ハ左ノ通リ
東京府荏原郡大崎町字上大崎二百十番地　廣瀬久兵衛
設立ノ年月日　昭和七年六月一日
登記所　東京

七、合資會社

合資會社ヒロセ商會
昭和七年六月一日登記
本店　東京市芝區新錢座町一番地
社員ノ氏名及住所　合資會社ヒロセ商會ノ社員ハ左ノ通リ
東京府荏原郡大崎町字上大崎二百十番地　無限責任社員　廣瀬久兵衛
東京府荏原郡大崎町字上大崎二百十番地　無限責任社員　廣瀬久兵衛
代表社員ノ氏名及住所　代表社員ハ廣瀬久兵衛ニシテ其ノ代表者ハ左ノ通リ
東京府荏原郡大崎町字上大崎二百十番地　廣瀬久兵衛
設立ノ年月日　昭和七年六月一日
登記所　東京

八、合名會社

合名會社ヒロセ商會
昭和七年六月一日登記
本店　東京市芝區新錢座町一番地
社員ノ氏名及住所　合名會社ヒロセ商會ノ社員ハ左ノ通リ
東京府荏原郡大崎町字上大崎二百十番地　無限責任社員　廣瀬久兵衛
東京府荏原郡大崎町字上大崎二百十番地　無限責任社員　廣瀬久兵衛
代表社員ノ氏名及住所　代表社員ハ廣瀬久兵衛ニシテ其ノ代表者ハ左ノ通リ
東京府荏原郡大崎町字上大崎二百十番地　廣瀬久兵衛
設立ノ年月日　昭和七年六月一日
登記所　東京

九、合資會社

合資會社ヒロセ商會
昭和七年六月一日登記
本店　東京市芝區新錢座町一番地
社員ノ氏名及住所　合資會社ヒロセ商會ノ社員ハ左ノ通リ
東京府荏原郡大崎町字上大崎二百十番地　無限責任社員　廣瀬久兵衛
東京府荏原郡大崎町字上大崎二百十番地　無限責任社員　廣瀬久兵衛
代表社員ノ氏名及住所　代表社員ハ廣瀬久兵衛ニシテ其ノ代表者ハ左ノ通リ
東京府荏原郡大崎町字上大崎二百十番地　廣瀬久兵衛
設立ノ年月日　昭和七年六月一日
登記所　東京

十、合名會社

合名會社ヒロセ商會
昭和七年六月一日登記
本店　東京市芝區新錢座町一番地
社員ノ氏名及住所　合名會社ヒロセ商會ノ社員ハ左ノ通リ
東京府荏原郡大崎町字上大崎二百十番地　無限責任社員　廣瀬久兵衛
東京府荏原郡大崎町字上大崎二百十番地　無限責任社員　廣瀬久兵衛
代表社員ノ氏名及住所　代表社員ハ廣瀬久兵衛ニシテ其ノ代表者ハ左ノ通リ
東京府荏原郡大崎町字上大崎二百十番地　廣瀬久兵衛
設立ノ年月日　昭和七年六月一日
登記所　東京

第1633号　本文

第1633号　本文

第1633号　本文

◉破産管財人選任

破産者　松平清兵ヱ

右ノ者ニ對スル昭和四年(マ)第三十七號破産事件ニ付管財人本多清松辭任ノ申出アリタルニヨリ裁判所ハ右辭任ヲ相當ト認メ之ヲ許可シ其後任トシテ富山市山王町五十九番地竹島慶子ヲ破産管財人ニ選任ス

昭和七年六月七日　富山區裁判所

破産者　辻澤常之助

右ノ者ニ對スル昭和四年(マ)第十五號破産事件ニ付管財人本多清松辭任ノ申出アリタルニヨリ裁判所ハ右辭任ヲ相當ト認メ之ヲ許可シ其後任トシテ富山市惣曲輪二十七番地ノ二佐久間松次郎ヲ破産管財人ニ選任ス

昭和七年六月七日　富山區裁判所

◉破産手續廢止

破産者　吉田　幸一

鳥取縣東伯郡倉吉町大字東仲町

右ニ對スル昭和五年(ヲ)第二號破産事件ニ付キ破産者ヨリ總破産債權者ノ同意ヲ得テ破産廢止ノ申立ヲ爲シタルヲ以テ當裁判所ハ破産者及破産管財人ノ意見ヲ求メタル上其ノ申立ヲ相當ト認メ決定スルコト左ノ如シ

主文

本件破産手續ハ之ヲ廢止ス

昭和七年六月六日　倉吉區裁判所

◉債權者集會招集

破産者　合資會社九八商店

右ノ者ニ對スル破産事件ニ付キ債務消摺木材株式會社ニ對スル債權處分ノ爲メ當裁判所ハ昭和七年六月二十三日午前九時債權者集會ヲ當裁判所ニ招集ス

昭和七年六月七日　名古屋區裁判所

破産者　佐武幸之助

破産者　佐武忠三郎

右ノ者ニ對スル大正十五年(メ)第五三號五六號五七號併合破産事件ニ付當裁判所ハ債權者集會ヲ當廳ニ於テ招集スルコト左ノ如シ

一日時　昭和七年六月二十九日午前十時

一會議ノ目的　破産管財人ノ終局計算ノ報告

右公告ス

昭和七年六月七日　和歌山區裁判所　判事　古川鍵三郎

◉和議手續開始

東京市京橋區大川端町七番地

小笠原水産株式會社

右ノ者ニ對スル昭和六年(和)第三三號和議事件ニ付昭和七年六月六日當裁判所ノ爲シタル和議開始決定ニ付公告スルコト左ノ如シ

一、小笠原水産株式會社ニ對シ和議手續ヲ開始ス

二、管財人ハ東京市日本橋區小傳馬町一丁目五番地　作間耕逸

三、和議債權届出期間ハ昭和七年八月八日迄和議債權者集會期日ハ昭和七年八月二十二日午後一時

東京區裁判所　判事　桑原龍興

昭和七年六月六日

◉破産事件ノ配當ニ付公告

破産者　大西鐵治郎

一金三十一万四千三百四十六圓十八錢

配當ニ加フヘキ債權

一金一万二千七百圓四十六錢

配當スルコトヲ得ヘキ金額

右公告候也

昭和七年六月一日

東海製紙株式會社破産管財人

辯護士　島田宅二郎

◉荷受人及荷送人不明荷物

破産者　大西鐵治郎

右ノ者ニ對スル五條區裁判所大正十五年(メ)第九號破産事件ノ配當ニ關シ公告スルコト左ノ如シ

一配當ニ加フヘキ債權ノ總額

金四万八千三十二圓四十二錢六厘也

一配當スルコトヲ得ヘキ金額

金三百六十九圓五十一錢也

昭和七年六月十日

奈良縣北葛城郡高田町大字高田千六百八十七番地　破産管財人　白井源喜

左記荷物心當リノ向ハ當省ニ申出ツ(シ本公告後六月以内ニ其權利者ノ申出ナキ時ハ鐵道省其所有權ヲ取得ス

昭和七年六月

鐵道省

備考　荷物表示上ノ數字ハ搜索番號　其下ノ數字等ハ勘著又ハ發見ノ月日駅名等ハ勘著ヲモノ　※ハ到著年月日事情等不明ノ發見ノ

※ハ一時領リ品ノ受取方申出ナキモノ

品名	數量	勘著又ハ發見ノ駅名	勘著又ハ發見ノ年月日	荷送人ノ住所氏名	荷受人ノ住所氏名	摘要
木綿	一包	東京	大正十五年十一月	東京市日本橋區通三丁目	東京市日本橋區通三丁目	

無效公告

一、元鳥取縣農工銀行株券預證第8150番、第10154番松本嘉平殿名義右紛失ノ旨届出アリタルニ付昭和七年七月十五日迄ニ發見セサルトキハ無效トス

昭和七年六月拾壹日　株式會社日本勸業銀行

失權通知公告　昭和七年六月三日付ヲ以テ當會社株金東京市下谷區谷中眞島町一笠島五郎治ニ對シテハ其持株弐拾株此未拂込株金第三回第四回分合計金七百圓也ヲ東京市赤阪區青山南町六ノ五八米倉芳子ニ對シテハ其持株弐拾株此未拂込株金第三回第四回分合計金七百圓也ヲ各來ル六月二十日迄ニ拂込爲サザルトキハ各名義人ハ其株主タル權利ヲ喪失スル旨ノ通知ヲ爲シタリ

東京市日本橋區呉服橋三丁目五ノ一日本土木建築株式會社

取締役代行者　太田千尋

特許大正式自働秤

◎スプリングヲ絶對使用セズ◎

〔本器ハ目下鐵道各驛〕〔郵便局ニ備付ト同品也〕

◎其他全般衡器製作販賣◎

東京市神田區鍋町十九番地

大正製作株式會社

電話神田(二五)〔長七一七番〕〔二四六五番〕

工場　南品川東廣町　電話高輪(四四)〔六七三番〕〔三九六二番〕

出張所　〔横濱市中區戸部町三丁目電話長者町(三)二二三五番〕〔門司市櫻町二丁目電話一〇〇五番〕

特許實施廣告

特許名稱　第七八八五號　爆ヲ燃處理スル裝置ニ關スル改良

特許權者　ゼ、バーマ、オイル、コンパニー、リミテッド

特許壹箇ハ右特許ヲ相當條件ニテ讓渡シ若クハ其ノ實施ヲ許諾可致候間御希望ノ方ハ代理人タル拙者ニ御申出相成度候

東京丸ノ内ビルヂング七二區

辨理士　**飯田治彦**

電話丸ノ内二〇九七番

徽章

メダル文鎭門標和洋盃

アキバ徽章商會

東京市九段下電停前

○登龍の門を開く寶鍵△

講義錄の勉强から(增補三版)

高文に合格するまで

本書の好評は初版に於て類書の群を抜き今又内容を整備し昭和六年度の試驗問題を加へたり、著者の鍵を握り得たる苦心實驗談を詳述し尚受驗の要點と必修すべき書籍目錄、試驗委員名を獻せ最も懇切簡明に細大洩らさず說き完全なる指針者として各位に廣告す

四六版、竝製本頁數、三八〇余　定價金壹圓廿錢　送料金弐拾錢

○改正民事訴訟法要義　ドクトルユーリス　明大教授　辯護士　早川彌三郎著　菊上製弐册七九〇頁附新舊對照條文寶價金三五〇

○論理學綱要、心理學綱要　各壹册　中央大學教授　文學士　小林一郎先生著　菊版上製弐八〇頁餘定價各金弐弐〇

發行所　東京市神田區小川町三八　駿河臺明治大學前坂下　**明治堂書店**　振替東京三〇九九四番　電話神田二七一八番

資本金壹千萬圓

諸積立金參百五拾五萬圓

代理店　内外國三千餘

火災、海上、運送各保險

東京市京橋區京橋二丁目二番地

千代田火災保險株式會社

電話京橋(56)〔五三一三番〕〔五三一五番〕〔五三一三番〕〔五三一六番〕

▲支　店▼

大阪　東區今橋二ノ一九　(電話本局五九五〇番)

京都　中京區烏丸通六角下ル　(電話本局七一七八番)

横濱　中區辨天通六ノ八一　(電話本局一三二一番)

神戸　神戸區榮町通二ノ四〇　(電話三宮一七六九番)

名古屋　中區南大津町二ノ一　(電話中五〇二番)

仙臺　大町二ノ一四八　(電話七九八番)

福岡　橋口町四六　(電話一三三番)

取締役社長　門野幾之進

取締役伯爵　岸山愛輔

取締役　松原重榮

取締役　益田太郎

取締役　成瀨正行

取締役　近衛内

監査役　角利一

取締役男爵　岩倉道俱

監査役　赤星錄馬

監査役　鍋澤大四郎

監査役　山名次郎

明治二十五年三月三十一日第三種郵便物認可　◎號外昨十日發行速記錄(衆)第六號二四頁

定價　一ヶ月　九十五錢　一ヶ月八十錢(郵税共)　一ヶ月八十錢(郵税共)　各送料共

發行所　東京市麹町區大手町一丁目一番地　内閣印刷局

印刷所　東京市麹町區大手町一丁目一番地　内閣印刷局

許可 1633 号